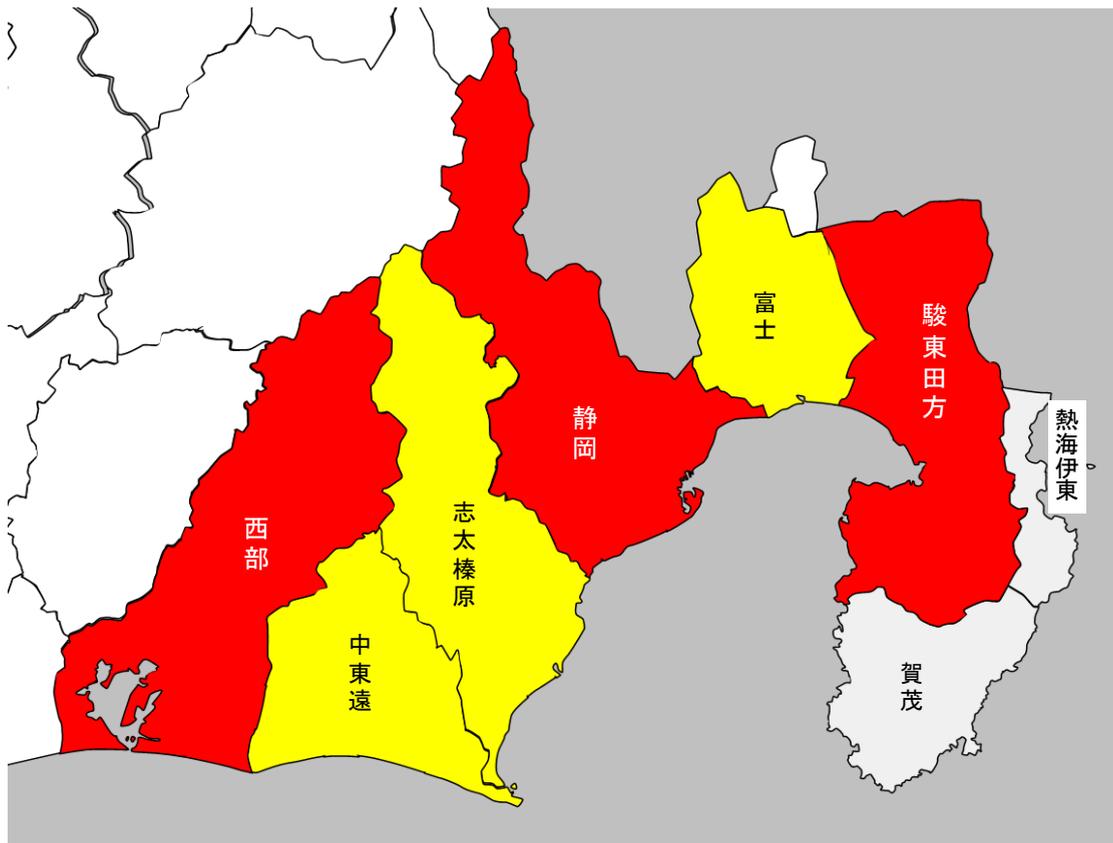


# 22. 静岡県

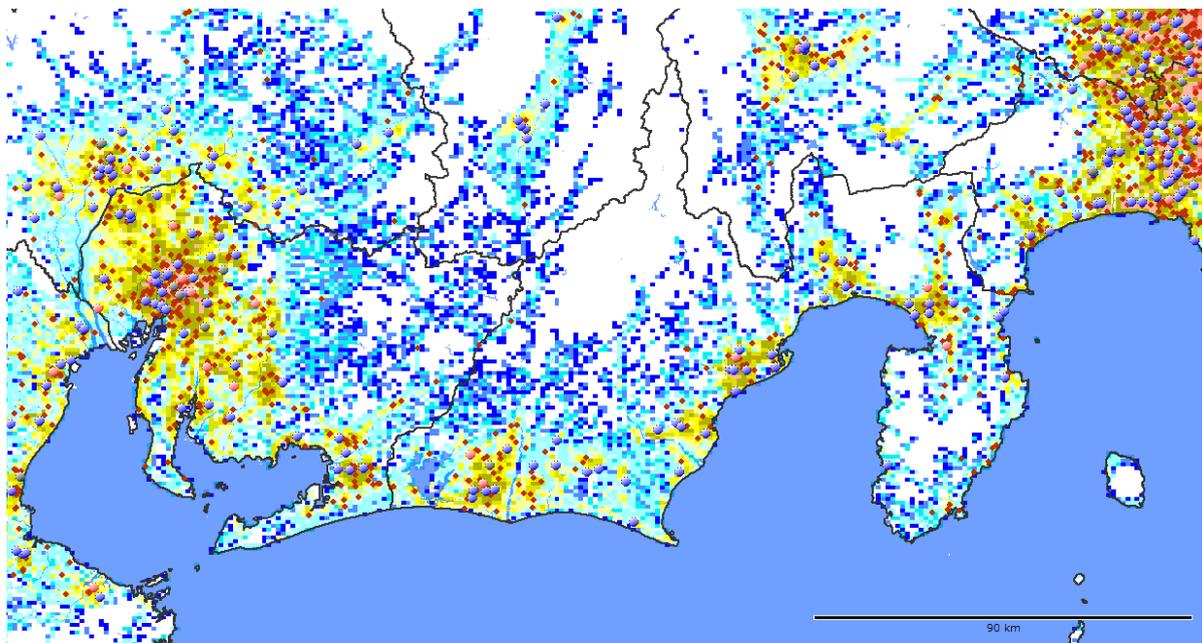


目次

静岡県	22	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	22	-	8
1. 賀茂医療圏	22	-	26
2. 熱海伊東医療圏	22	-	31
3. 駿東田方医療圏	22	-	36
4. 富士医療圏	22	-	41
5. 静岡医療圏	22	-	46
6. 志太榛原医療圏	22	-	51
7. 中東遠医療圏	22	-	56
8. 西部医療圏	22	-	61

# 22. 静岡県

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



## (静岡県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 静岡県は、総人口約3700千人(2015年)、面積7777km<sup>2</sup>、人口密度は476人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 静岡県の総人口は2025年に3480千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に3035千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の494千人が、2025年にかけて655千人へと増加し(2015年比+33%)、2040年には657千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 静岡県の一人当たり医療費(国保)は333千円(偏差値48)、介護給付費は239千円(偏差値46)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 静岡県の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.91、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は1.23で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は44で、一般病床数は少ない。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 静岡県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、52336人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が33397床(偏差値55)、高齢者住宅等が18939床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、37570人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設54、有料老人ホーム50、軽費ホーム52、グループホーム49、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値47とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3943人(75歳以上1000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-12%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## 2. 推移と将来推計

### 【人口と医療需要】

静岡県の総人口は、2005年3792377人が、2015年に3700305人と2%減少し、2025年の人口が3480333人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

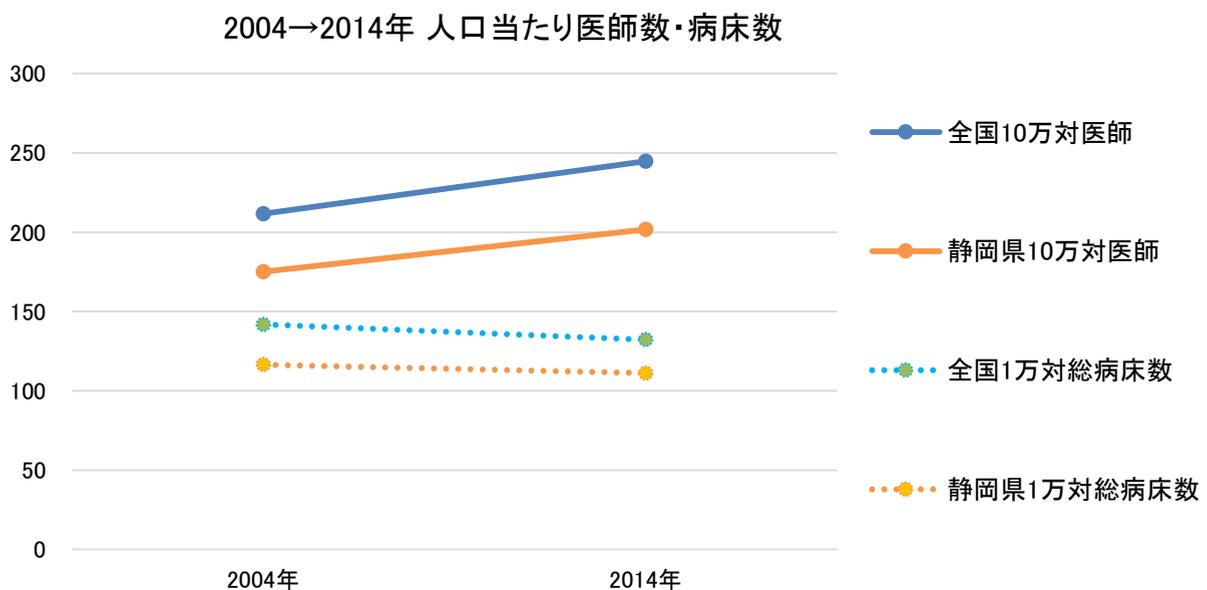
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が187(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に182(人口10万人当たり4.9病院(全国平均6.7)偏差値46)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が2628(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2014年に2685(人口10万人当たり73診療所(全国平均79)偏差値47)と、57診療所が増加した。

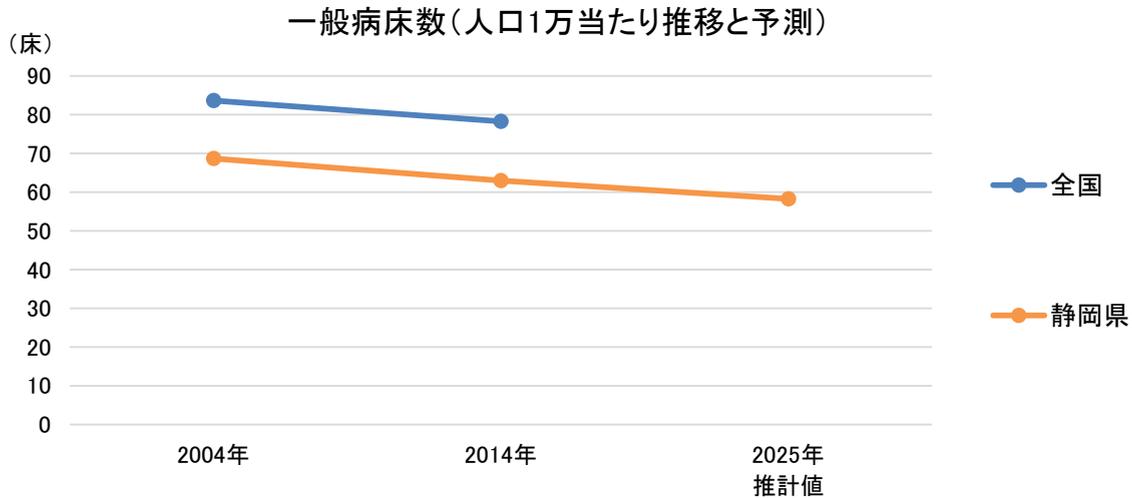
2004年の総病床数が44197床(人口1万人当たり117(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に41129床(人口1万人当たり111(全国平均132)偏差値46)と、3068床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が6639人(人口10万人当たり175人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に7466人(人口10万人当たり202人(全国平均245人)偏差値45)と、827人の増加、率にして12%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



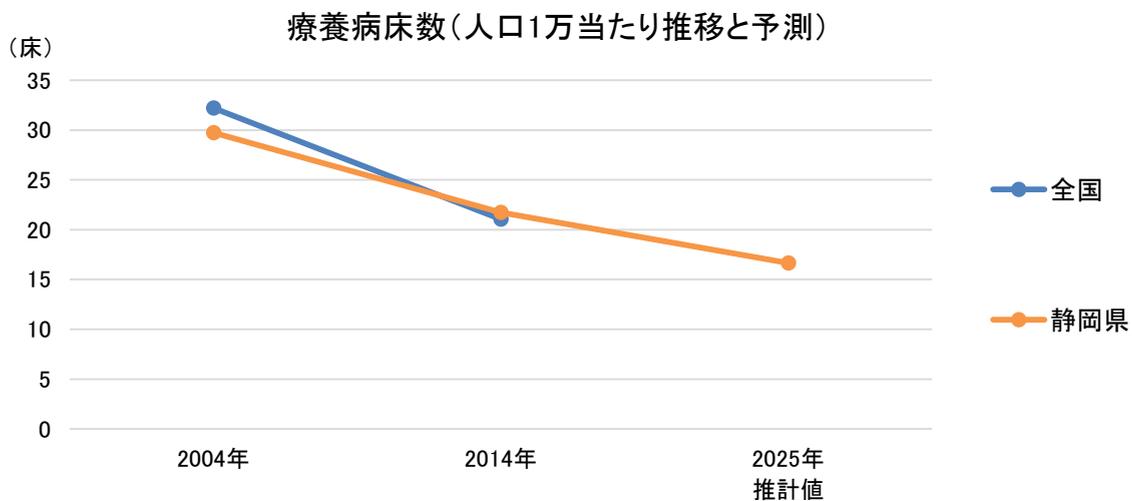
**【一般病床の推移と今後の予測】**

2004年の一般病床(病院+診療所)が26053床(人口1万人当たり69(全国平均84)偏差値45)であったが、2014年に23301床(人口1万人当たり63(全国平均78)偏差値44)と、2752床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には20273床(2025年の推計人口1万人当たり58)になることが予想される。



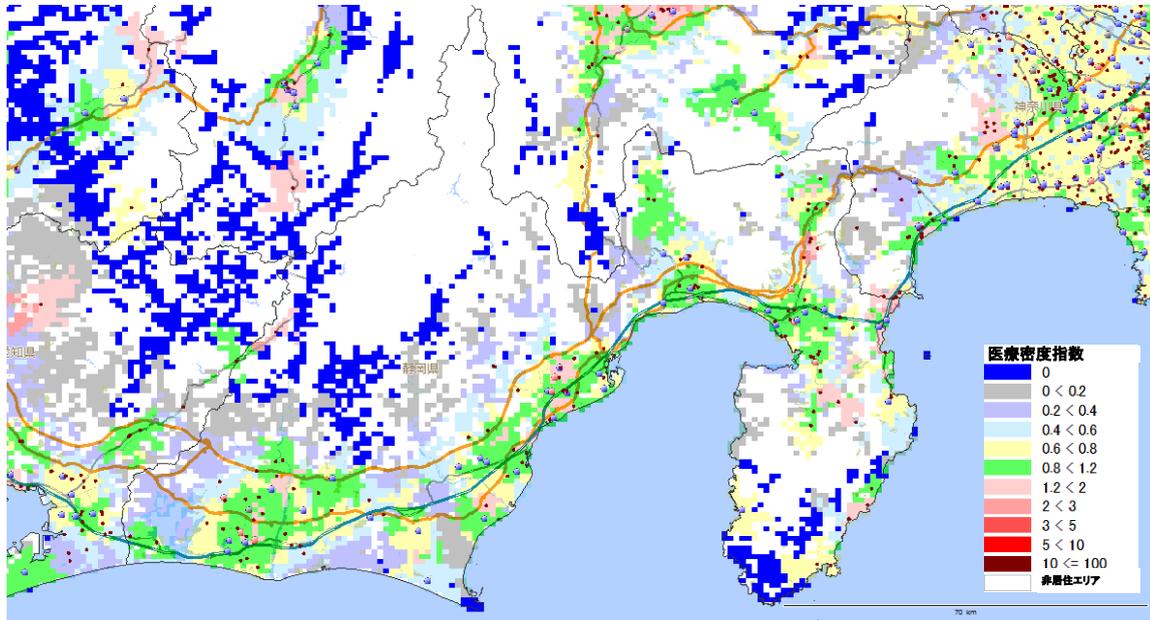
**【療養病床の推移と今後の予測】**

2004年の療養病床(病院+診療所)が10572床(75歳以上1000人当たり30(全国平均32)偏差値49)であったが、2014年に10732床(75歳以上1000人当たり22(全国平均21)偏差値51)と、160床の増加、率にして2%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には10908床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。



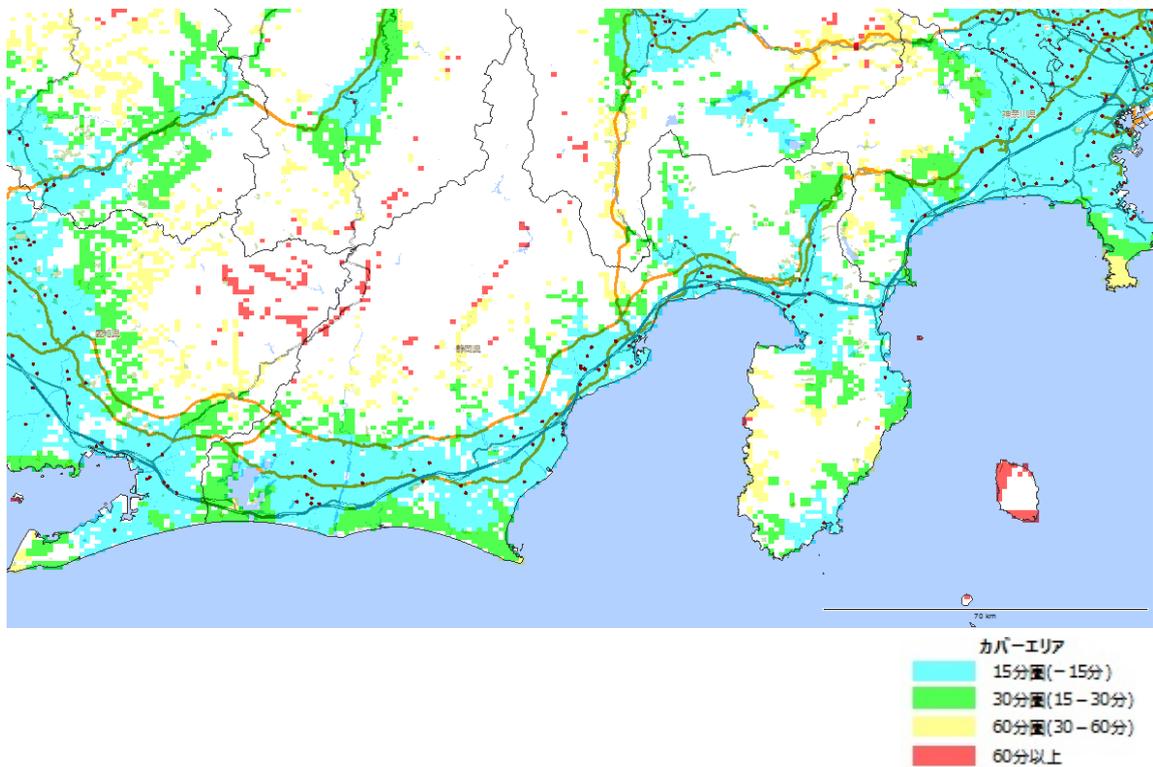
(静岡県) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料<sup>6</sup>

※2017年版では、人口に関わる指標（偏差値等）については、2015年人口に基づいた計算を行っている。

資\_図表 22-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	127,095		372,950		340.8		26%	120,700	107,439	16,126	21,775	22,232	-5%	-11%	35%	2%
静岡県	3,700	10位	7,777	13位	475.8		28%	3,480	3,035	494	655	657	-6%	-13%	33%	0%
賀茂	66	2%	584	8%	113.9	過疎地域型	42%	58	43	14	17	13	-12%	-26%	21%	-24%
熱海伊東	106	3%	186	2%	569.7	地方都市型	41%	92	71	21	27	21	-13%	-23%	29%	-22%
駿東田方	658	18%	1,277	16%	515.0	地方都市型	27%	623	545	85	111	111	-5%	-13%	31%	0%
富士	379	10%	634	8%	598.0	地方都市型	26%	363	321	46	62	64	-4%	-12%	35%	3%
静岡	705	19%	1,412	18%	499.3	地方都市型	28%	653	559	97	126	121	-7%	-14%	30%	-4%
志太榛原	463	13%	1,209	16%	382.9	地方都市型	28%	439	384	64	84	85	-5%	-13%	31%	1%
中東遠	465	13%	831	11%	560.0	地方都市型	25%	443	394	57	79	87	-5%	-11%	39%	10%
西部	858	23%	1,645	21%	521.6	地方都市型	26%	810	719	110	148	156	-6%	-11%	35%	5%
出典	<人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 <面積>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月1日															

資\_図表 22-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度		
			2016年 ベッド数	2025年目標 ベッド数	2025年充足度 指数 (%)
全国	1.00	1.00	1,456,851	1,772,098	-21.6%
静岡県	0.91	1.23	47,511	53,273	-12.1%
賀茂	0.60	2.60	1,152	1,362	-18.2%
熱海伊東	0.95	1.31	3,005	2,189	27.2%
駿東田方	0.93	0.97	8,074	9,057	-12.2%
富士	0.75	1.12	3,878	5,084	-31.1%
静岡	1.06	0.92	9,171	10,268	-12.0%
志太榛原	0.93	0.71	5,041	6,855	-36.0%
中東遠	0.73	1.53	5,427	6,399	-17.9%
西部	0.95	0.76	11,763	12,059	-2.5%
出典	<一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。 <75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。				

資\_図表 22-3 医療費、介護給付費<sup>7</sup>

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	343	(44)	1.000	131	(30)	1.000	188	(19)	1.000	253	(35)
静岡県	333	48	0.938	117	45	0.866	195	54	1.000	239	46
賀茂	339	49	0.913	137	52	0.971	182	47	0.895	241	47
熱海伊東	323	45	0.878	115	45	0.823	188	50	0.927	228	43
駿東田方	333	48	0.941	115	45	0.855	197	54	1.013	215	39
富士	337	48	0.964	116	45	0.879	199	56	1.037	236	45
静岡	341	49	0.956	114	44	0.840	206	59	1.050	258	51
志太榛原	329	47	0.913	117	45	0.850	191	52	0.966	230	43
中東遠	325	46	0.919	114	45	0.852	189	50	0.975	240	46
西部	333	48	0.949	120	46	0.898	191	52	0.991	250	49

出典 <一人あたり医療費>平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省  
<一人あたり介護給付費>平成27年度介護保険事業状況報告(年報)  
平成27年度累計(平成27年3月サービス分から平成28年2月サービス分まで)

※後期高齢者の医療費については、資\_図表22-35を参照。

資\_図表 22-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,480		6.7	(4.1)	100,995		79	(18.8)
静岡県	180	2.1%	4.9	46	2,697	2.7%	73	47
賀茂	8	4%	12.0	63	60	2%	90	56
熱海伊東	7	4%	6.6	50	94	3%	89	55
駿東田方	48	27%	7.3	52	448	17%	68	44
富士	19	11%	5.0	46	263	10%	69	45
静岡	29	16%	4.1	44	539	20%	76	48
志太榛原	13	7%	2.8	41	301	11%	65	42
中東遠	19	11%	4.1	44	305	11%	66	43
西部	37	21%	4.3	44	687	25%	80	50

出典 平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月

資\_図表 22-5 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	100,995		79	(18.8)	93,034		73	(18.4)	7,961		6.3	(6.4)
静岡県	2,697	2.7%	73	47	2,471	2.7%	67	47	226	2.8%	6.1	50
賀茂	60	2%	90	56	55	2%	83	55	5	2%	7.5	52
熱海伊東	94	3%	89	55	80	3%	76	51	14	6%	13.2	61
駿東田方	448	17%	68	44	390	16%	59	42	58	26%	8.8	54
富士	263	10%	69	45	233	9%	61	44	30	13%	7.9	53
静岡	539	20%	76	48	508	21%	72	49	31	14%	4.4	47
志太榛原	301	11%	65	42	283	11%	61	43	18	8%	3.9	46
中東遠	305	11%	66	43	286	12%	61	44	19	8%	4.1	47
西部	687	25%	80	50	636	26%	74	51	51	23%	5.9	49
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資\_図表 22-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院+ 診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,565,968		1,232	(497)	107,626		85	(101)	1,673,594		1,317	(557)
静岡県	38,712	2.5%	1,046	46	2,351	2.2%	64	48	41,063	2.5%	1,110	46
賀茂	1,189	3%	1,790	61	39	2%	59	47	1,228	3%	1,848	60
熱海伊東	957	2%	904	43	202	9%	191	60	1,159	3%	1,095	46
駿東田方	8,002	21%	1,217	50	602	26%	92	51	8,604	21%	1,308	50
富士	3,711	10%	979	45	322	14%	85	50	4,033	10%	1,064	45
静岡	7,595	20%	1,077	47	293	12%	42	46	7,888	19%	1,119	46
志太榛原	3,901	10%	843	42	166	7%	36	45	4,067	10%	878	42
中東遠	3,912	10%	840	42	199	8%	43	46	4,111	10%	883	42
西部	9,445	24%	1,101	47	528	22%	62	48	9,973	24%	1,163	47
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 22-7 病院病床数(一般病床、療養病床、精神病床)

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	893,970		703	(227)	328,406		258	(209)	336,282		265	(217)
静岡県	20,969	2.3%	567	44	10,717	3.3%	290	51	6,870	2.0%	186	46
賀茂	448	2%	674	49	299	3%	450	59	438	6%	659	68
熱海伊東	648	3%	612	46	305	3%	288	51	0	0%	0	38
駿東田方	4,563	22%	694	50	2,261	21%	344	54	1,172	17%	178	46
富士	1,776	8%	468	40	925	9%	244	49	994	14%	262	50
静岡	4,557	22%	646	47	1,961	18%	278	51	1,021	15%	145	44
志太榛原	2,379	11%	514	42	1,062	10%	229	49	446	6%	96	42
中東遠	1,572	7%	338	34	1,344	13%	289	51	990	14%	213	48
西部	5,026	24%	586	45	2,560	24%	298	52	1,809	26%	211	48
出典	平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月				平成27年医療施設調査 厚生労働省 平成27年10月			

資\_図表 22-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	73,304		58	(47)	61,433		58	(56)
静岡県	2,317	3.2%	63	51	1,219	2.0%	33	45
賀茂	90	4%	135	66	107	9%	161	68
熱海伊東	121	5%	114	62	4	0%	4	40
駿東田方	401	17%	61	51	310	25%	47	48
富士	269	12%	71	53	145	12%	38	46
静岡	417	18%	59	50	186	15%	26	44
志太榛原	367	16%	79	55	76	6%	16	43
中東遠	284	12%	61	51	158	13%	34	46
西部	368	16%	43	47	233	19%	27	44
出典	平成27年度病床機能報告 平成27年7月				平成29年5月地方厚生局			

資\_図表 22-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
静岡県	18,493	16,045	1,132	20,337	4,965	9,605	76.4%	60	10.5%	51
賀茂	60	60	0	1,129	392	299	13.3%	34	0.0%	46
熱海伊東	302	250	52	655	398	253	38.6%	44	17.0%	53
駿東田方	3,534	2,711	531	4,480	1,852	1,742	59.4%	53	23.4%	56
富士	1,496	1,204	92	2,205	562	833	68.2%	57	9.9%	50
静岡	4,497	4,023	52	3,155	543	1,907	88.1%	65	2.7%	47
志太榛原	2,021	1,857	77	1,880	522	985	78.1%	61	7.3%	49
中東遠	1,740	1,572	104	2,223	50	1,240	96.9%	68	7.7%	49
西部	4,843	4,368	224	4,610	646	2,346	87.1%	64	8.7%	50
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計(一部、ウエルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

資\_図表 22-10 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
静岡県	70,968	2.5%	1,918	47	30,012	2.9%	811	50
賀茂	384	1%	578	34	168	1%	253	30
熱海伊東	1,884	3%	1,779	46	588	2%	555	41
駿東田方	15,516	22%	2,360	51	7,428	25%	1,130	62
富士	3,048	4%	804	36	2,904	10%	766	49
静岡	16,584	23%	2,352	51	5,604	19%	795	50
志太榛原	5,868	8%	1,267	41	2,424	8%	524	40
中東遠	5,208	7%	1,119	39	3,744	12%	804	50
西部	22,476	32%	2,620	54	7,152	24%	834	51
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資\_図表 22-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	345,356		272	(89)	214,678		169	(65)	130,678		103	(31)
静岡県	8,447	2.4%	228	45	4,998	2.3%	135	45	3,449	2.6%	93	47
賀茂	122	1%	184	40	66	1%	99	39	56	2%	85	44
熱海伊東	275	3%	259	49	159	3%	150	47	116	3%	109	52
駿東田方	1,630	19%	248	47	1,013	20%	154	48	618	18%	94	47
富士	666	8%	176	39	312	6%	82	37	355	10%	93	47
静岡	1,799	21%	255	48	1,088	22%	154	48	711	21%	101	49
志太榛原	805	10%	174	39	457	9%	99	39	348	10%	75	41
中東遠	768	9%	165	38	426	9%	92	38	342	10%	73	40
西部	2,382	28%	278	51	1,478	30%	172	51	904	26%	105	51
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資\_図表 22-12 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	総合内科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	小児科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	産婦人科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,664		12.3	(6.5)	12,494		9.8	(4.5)	10,443		8.2	(3.7)
静岡県	390	2.5%	10.5	47	349	2.8%	9.4	49	279	2.7%	7.5	48
賀茂	4	1%	6.0	40	3	1%	4.5	38	4	1%	6.0	44
熱海伊東	8	2%	7.6	43	12	3%	11.3	53	10	4%	9.4	53
駿東田方	57	15%	8.7	44	40	11%	6.1	42	53	19%	8.1	50
富士	34	9%	9.0	45	21	6%	5.5	40	19	7%	5.0	41
静岡	61	16%	8.7	44	118	34%	16.7	65	54	19%	7.7	48
志太榛原	50	13%	10.8	48	31	9%	6.7	43	19	7%	4.1	39
中東遠	41	11%	8.8	45	23	7%	4.9	39	23	8%	4.9	41
西部	135	35%	15.7	55	101	29%	11.8	54	97	35%	11.3	58
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資\_図表 22-13 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	眼科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	耳鼻咽喉 科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	5,278		4.2	(2.1)	9,392		7.4	(3.1)	7,466		5.9	(2.5)
静岡県	121	2.3%	3.3	46	224	2.4%	6.1	46	188	2.5%	5.1	47
賀茂	1	1%	1.5	37	1	0%	1.5	31	1	1%	1.5	33
熱海伊東	6	5%	5.7	57	12	5%	11.3	63	7	4%	6.6	53
駿東田方	22	18%	3.3	46	35	16%	5.3	43	26	14%	4.0	42
富士	10	8%	2.6	43	26	12%	6.9	48	17	9%	4.5	45
静岡	19	16%	2.7	43	44	20%	6.2	46	43	23%	6.1	51
志太榛原	12	10%	2.6	42	17	8%	3.7	38	25	13%	5.4	48
中東遠	13	11%	2.8	43	25	11%	5.4	44	17	9%	3.7	41
西部	38	31%	4.4	51	64	29%	7.5	50	52	28%	6.1	51
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資\_図表 22-14 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	外科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	整形外科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,293		6.5	(3.5)	20,395		16.0	(6.9)	15,369		12.1	(4.4)
静岡県	192	2.3%	5.2	46	523	2.6%	14.1	47	370	2.4%	10.0	45
賀茂	7	4%	10.5	62	6	1%	9.0	40	7	2%	10.5	46
熱海伊東	4	2%	3.8	42	23	4%	21.7	58	12	3%	11.3	48
駿東田方	30	16%	4.6	44	134	26%	20.4	56	64	17%	9.7	45
富士	21	11%	5.5	47	33	6%	8.7	39	35	9%	9.2	44
静岡	50	26%	7.1	52	93	18%	13.2	46	67	18%	9.5	44
志太榛原	13	7%	2.8	39	44	8%	9.5	40	37	10%	8.0	41
中東遠	20	10%	4.3	44	33	6%	7.1	37	42	11%	9.0	43
西部	47	24%	5.5	47	157	30%	18.3	53	106	29%	12.4	51
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資\_図表 22-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,711		4.5	(2.0)	6,376		5.0	(2.3)	5,300		4.2	(2.9)
静岡県	167	2.9%	4.5	50	185	2.9%	5.0	50	95	1.8%	2.6	44
賀茂	1	1%	1.5	35	3	2%	4.5	48	0	0%	0	36
熱海伊東	6	4%	5.7	56	9	5%	8.5	65	3	3%	2.8	45
駿東田方	31	19%	4.7	51	46	25%	7.0	58	21	22%	3.2	47
富士	15	9%	4.0	47	18	10%	4.7	49	7	7%	1.8	42
静岡	31	19%	4.4	50	27	15%	3.8	45	14	15%	2.0	42
志太榛原	19	11%	4.1	48	25	14%	5.4	52	8	8%	1.7	42
中東遠	15	9%	3.2	44	15	8%	3.2	42	11	12%	2.4	44
西部	49	29%	5.7	56	42	23%	4.9	49	31	33%	3.6	48
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資\_図表 22-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,566		5.2	(3.0)	1,541		1.2	(0.9)	3,291		2.6	(1.7)
静岡県	146	2.2%	3.9	46	48	3.1%	1.3	51	58	1.8%	1.6	44
賀茂	1	1%	1.5	38	1	2%	1.5	53	2	3%	3.0	52
熱海伊東	7	5%	6.6	55	3	6%	2.8	68	3	5%	2.8	51
駿東田方	22	15%	3.3	44	11	23%	1.7	55	11	19%	1.7	45
富士	7	5%	1.8	39	2	4%	0.5	42	3	5%	0.8	39
静岡	26	18%	3.7	45	10	21%	1.4	52	8	14%	1.1	41
志太榛原	10	7%	2.2	40	5	10%	1.1	49	5	9%	1.1	41
中東遠	14	10%	3.0	43	3	6%	0.6	44	7	12%	1.5	44
西部	59	40%	6.9	56	13	27%	1.5	53	19	33%	2.2	48
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資\_図表 22-17 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	リハビリテ- ション科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,984		1.6	(1.2)	2,370		1.9	(1.3)
静岡県	51	2.6%	1.4	48	60	2.5%	1.6	48
賀茂	1	2%	1.5	50	0	0%	0	36
熱海伊東	2	4%	1.9	53	4	7%	3.8	65
駿東田方	14	27%	2.1	55	8	13%	1.2	45
富士	2	4%	0.5	41	5	8%	1.3	46
静岡	9	18%	1.3	48	10	17%	1.4	47
志太榛原	5	10%	1.1	46	3	5%	0.6	41
中東遠	2	4%	0.4	40	4	7%	0.9	42
西部	16	31%	1.9	53	26	43%	3.0	59
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

資\_図表 22-18 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,114,100		877	(286)	916,998		722	(240)	197,102		155	(73)
静岡県	26,626	2.4%	720	45	21,693	2.4%	586	44	4,933	2.5%	133	47
賀茂	455	2%	685	43	399	2%	600	45	56	1%	84	40
熱海伊東	712	3%	672	43	581	3%	548	43	131	3%	124	46
駿東田方	5,386	20%	819	48	4,488	21%	683	48	898	18%	137	47
富士	2,586	10%	682	43	1,876	9%	495	41	710	14%	187	54
静岡	5,426	20%	770	46	4,520	21%	641	47	906	18%	129	46
志太榛原	2,680	10%	579	40	2,130	10%	460	39	550	11%	119	45
中東遠	2,590	10%	556	39	2,096	10%	450	39	494	10%	106	43
西部	6,791	26%	792	47	5,603	26%	653	47	1,188	24%	138	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資\_図表 22-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	126,125		99	(53)	288,151		227	(91)
静岡県	3,164	2.5%	85	47	7,970	2.8%	215	49
賀茂	86	3%	129	56	105	1%	158	42
熱海伊東	113	4%	107	51	176	2%	166	43
駿東田方	677	21%	103	51	1,760	22%	268	55
富士	318	10%	84	47	759	10%	200	47
静岡	538	17%	76	46	1,711	21%	243	52
志太榛原	318	10%	69	44	1,044	13%	225	50
中東遠	375	12%	81	47	702	9%	151	42
西部	739	23%	86	48	1,713	21%	200	47
出典	平成27年病院報告 厚生労働省 平成27年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資\_図表 22-20 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	13,255		0.8	(0.4)	1,210		0.1	(0.1)	10,420		0.6	(0.2)
静岡県	347	2.6%	0.7	47	20	1.7%	0.0	44	218	2.1%	0.4	40
賀茂	5	1%	0.4	39	2	10%	0.1	61	7	3%	0.5	43
熱海伊東	17	5%	0.8	50	1	5%	0.0	46	12	6%	0.6	46
駿東田方	56	16%	0.7	46	8	40%	0.1	53	45	21%	0.5	44
富士	23	7%	0.5	43	2	10%	0.0	45	21	10%	0.5	41
静岡	103	30%	1.1	56	1	5%	0.0	40	43	20%	0.4	40
志太榛原	28	8%	0.4	41	1	5%	0.0	41	23	11%	0.4	36
中東遠	35	10%	0.6	45	2	10%	0.0	44	22	10%	0.4	37
西部	80	23%	0.7	48	3	15%	0.0	42	45	21%	0.4	38
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成29年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成29年5月			

資\_図表 22-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,674,440		104	(17)	992,340		62	(12)	682,100		42	(16)
静岡県	52,336	3.1%	106	51	33,397	3.4%	68	55	18,939	2.8%	38	48
賀茂	1,152	2%	82	37	805	2%	57	47	347	2%	25	39
熱海伊東	3,194	6%	150	78	1,193	4%	56	46	2,001	11%	94	83
駿東田方	8,986	17%	106	51	5,524	17%	65	53	3,462	18%	41	49
富士	4,272	8%	93	43	2,892	9%	63	51	1,380	7%	30	42
静岡	10,072	19%	104	50	5,964	18%	61	50	4,108	22%	42	50
志太榛原	5,421	10%	85	39	3,839	11%	60	49	1,582	8%	25	39
中東遠	6,102	12%	106	52	4,335	13%	76	61	1,767	9%	31	43
西部	13,137	25%	120	59	8,845	26%	81	66	4,292	23%	39	48
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 22-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数			
	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	364,437		23	(5.8)	563,306		35	(9.7)	64,597		4.0	(4.1)
静岡県	12,396	3.4%	25	54	18,256	3.2%	37	52	2,745	4.2%	5.6	54
賀茂	280	2%	20	45	465	3%	33	48	60	2%	4.3	51
熱海伊東	544	4%	26	55	649	4%	31	46	0	0%	0	40
駿東田方	1,982	16%	23	51	2,952	16%	35	50	590	21%	7.0	57
富士	1,160	9%	25	54	1,516	8%	33	48	216	8%	4.7	52
静岡	2,135	17%	22	49	3,451	19%	36	51	378	14%	3.9	50
志太榛原	1,501	12%	24	52	2,114	12%	33	48	224	8%	3.5	49
中東遠	1,470	12%	26	55	2,506	14%	44	59	359	13%	6.3	56
西部	3,324	27%	30	63	4,603	25%	42	57	918	33%	8.4	61
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 22-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア			軽費ホーム	全国シェア			グループホーム	全国シェア		
		75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	230,505		14.3	(10.8)	23,117		1.4	(2.1)	195,525		12.1	(5.8)
静岡県	6,965	3.0%	14.1	50	880	3.8%	1.8	52	5,807	3.0%	11.8	49
賀茂	275	4%	19.6	55	0	0%	0	43	72	1%	5.1	38
熱海伊東	1,566	22%	73.8	105	30	3%	1.4	50	216	4%	10.2	47
駿東田方	1,237	18%	14.6	50	400	45%	4.7	66	913	16%	10.8	48
富士	461	7%	10.0	46	78	9%	1.7	51	411	7%	8.9	44
静岡	1,238	18%	12.7	49	118	13%	1.2	49	1,689	29%	17.4	59
志太榛原	453	7%	7.1	43	72	8%	1.1	49	547	9%	8.6	44
中東遠	336	5%	5.9	42	30	3%	0.5	46	726	13%	12.7	51
西部	1,399	20%	12.8	49	152	17%	1.4	50	1,233	21%	11.2	48
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 22-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅（サ高住）定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国シェア			サ高住 (特定 施設)	全国シェア			サ高住 (非特定 施設)	全国シェア			
		75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		
全国	232,953		14.4	(7.2)	15,364		1.0	(1.7)	217,589		13.5	(6.7)	
静岡県	5,287	2.3%	10.7	45	462	3.0%	0.9	50	4,825	2.2%	9.8	44	
賀茂	0	0%	0	30	0	0%	0	44	0	0%	0	30	
熱海伊東	189	4%	8.9	42	0	0%	0	44	189	4%	8.9	43	
駿東田方	912	17%	10.8	45	0	0%	0	44	912	19%	10.8	46	
富士	430	8%	9.3	43	36	8%	0.8	49	394	8%	8.6	43	
静岡	1,063	20%	10.9	45	162	35%	1.7	54	901	19%	9.3	44	
志太榛原	510	10%	8.0	41	130	28%	2.0	57	380	8%	6.0	39	
中東遠	675	13%	11.8	46	0	0%	0	44	675	14%	11.8	47	
西部	1,508	29%	13.7	49	134	29%	1.2	52	1,374	28%	12.5	49	
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計			平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの					平成29年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの				

資\_図表 22-25 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数(施設)				看護師数(訪問)			
					看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	165,392		10.3	(2.3)	119,201		7.4	(2.1)	46,191		2.9	(1.0)
静岡県	4,957	3.0%	10.0	49	3,980	3.3%	8.1	53	977	2.1%	2.0	41
賀茂	109	2%	7.8	39	89	2%	6.4	45	19	2%	1.4	35
熱海伊東	171	3%	8.1	41	130	3%	6.1	44	41	4%	1.9	40
駿東田方	924	19%	10.9	53	730	18%	8.6	56	193	20%	2.3	44
富士	436	9%	9.5	47	331	8%	7.2	49	105	11%	2.3	44
静岡	905	18%	9.3	46	699	18%	7.2	49	206	21%	2.1	42
志太榛原	514	10%	8.1	41	426	11%	6.7	47	88	9%	1.4	35
中東遠	569	11%	9.9	49	468	12%	8.2	54	100	10%	1.8	38
西部	1,330	27%	12.1	58	1,106	28%	10.1	63	224	23%	2.0	41
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 22-26 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
					介護職員数 (介護施設等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,457,554		90	(12.5)	1,233,195		76	(11.5)	224,360		13.9	(5.6)
静岡県	41,513	2.8%	84	45	37,570	3.0%	76	50	3,943	1.8%	8.0	39
賀茂	1,089	3%	78	40	907	2%	65	40	182	5%	13.0	48
熱海伊東	1,707	4%	80	42	1,489	4%	70	45	217	6%	10.2	43
駿東田方	6,580	16%	78	40	5,736	15%	68	42	844	21%	10.0	43
富士	3,877	9%	84	45	3,503	9%	76	50	374	9%	8.1	40
静岡	8,785	21%	90	50	7,774	21%	80	53	1,011	26%	10.4	44
志太榛原	5,119	12%	80	42	4,740	13%	74	48	378	10%	5.9	36
中東遠	4,695	11%	82	43	4,434	12%	77	51	261	7%	4.6	33
西部	9,662	23%	88	48	8,986	24%	82	55	676	17%	6.2	36
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 22-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		66	(31)	450,441		28	(12)	1,480,879		92	(32)
静岡県	18,764	1.7%	38	41	10,730	2.4%	22	45	30,090	2.0%	61	40
賀茂	293	2%	21	36	178	2%	13	37	1,070	4%	76	45
熱海伊東	840	4%	40	41	434	4%	20	44	2,042	7%	96	51
駿東田方	6,234	33%	74	52	1,944	18%	23	46	6,365	21%	75	45
富士	1,946	10%	42	42	848	8%	18	42	2,783	9%	60	40
静岡	3,638	19%	37	41	2,433	23%	25	48	7,765	26%	80	46
志太榛原	1,443	8%	23	36	974	9%	15	39	2,706	9%	42	35
中東遠	1,088	6%	19	35	1,420	13%	25	47	2,305	8%	40	34
西部	3,282	17%	30	38	2,499	23%	23	46	5,054	17%	46	36
出典	平成29年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 22-28 総人口の推移と医療需要<sup>8</sup>の増減(医療費ベース)

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移(医療費ベース) (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 15年 増減率	2015→ 25年 増減率	2005→ 25年 増減率
全国		127,767,994	127,094,745	-1%	120,699,960	-6%	12%	6%	18%
静岡県		3,792,377	3,700,305	-2%	3,480,333	-8%	11%	4%	15%
賀茂	過疎地域型	78,504	66,438	-15%	57,954	-26%	-1%	-4%	-5%
熱海伊東	地方都市型	113,643	105,889	-7%	92,272	-19%	13%	-3%	9%
駿東田方	地方都市型	676,880	657,570	-3%	623,116	-8%	12%	3%	16%
富士	地方都市型	384,773	379,169	-1%	362,643	-6%	13%	6%	19%
静岡	地方都市型	723,323	704,989	-3%	652,514	-10%	11%	2%	13%
志太榛原	地方都市型	475,434	463,011	-3%	438,727	-8%	10%	5%	15%
中東遠	地方都市型	474,794	465,470	-2%	442,880	-7%	9%	8%	17%
西部	地方都市型	865,026	857,769	-1%	810,227	-6%	11%	6%	18%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口,年齢(3区分)・割合,就業者数,昼間人口など) <人口(2015年)>平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月 <人口(2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

資\_図表 22-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
静岡県	187	4.9	44	182	4.9	46	-5	-3%	177
賀茂	10	12.7	65	9	13.5	67	-1	-10%	8
熱海伊東	9	7.9	52	7	6.6	50	-2	-22%	5
駿東田方	53	7.8	52	48	7.3	51	-5	-9%	43
富士	19	4.9	44	19	5.0	46	0	0%	19
静岡	26	3.6	41	29	4.1	44	3	12%	32
志太榛原	13	2.7	39	13	2.8	41	0	0%	13
中東遠	17	3.6	41	19	4.1	44	2	12%	21
西部	40	4.6	44	38	4.4	45	-2	-5%	36
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資\_図表 22-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
静岡県	2,628	69	47	2,685	73	47	57	2%	2,748
賀茂	60	76	50	55	83	52	-5	-8%	50
熱海伊東	95	84	54	94	89	55	-1	-1%	93
駿東田方	464	69	46	444	68	44	-20	-4%	422
富士	241	63	43	262	69	45	21	9%	285
静岡	546	75	50	538	76	49	-8	-1%	529
志太榛原	291	61	43	301	65	42	10	3%	312
中東遠	281	59	42	302	65	42	21	7%	325
西部	650	75	50	689	80	51	39	6%	732
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資\_図表 22-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	245	(94)	40,834	15%	356,135
静岡県	6,639	175	46	7,466	202	45	827	12%	8,375
賀茂	121	154	43	104	157	41	-17	-14%	85
熱海伊東	226	199	48	260	246	50	34	15%	297
駿東田方	1,266	187	47	1,419	216	47	153	12%	1,587
富士	518	135	41	545	144	39	27	5%	575
静岡	1,381	191	48	1,589	225	48	208	15%	1,818
志太榛原	677	142	42	743	160	41	66	10%	816
中東遠	556	117	39	650	140	39	94	17%	753
西部	1,894	219	51	2,156	251	51	262	14%	2,444
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資\_図表 22-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	132	(56)	-131,929	-7%	1,535,514
静岡県	44,197	117	45	41,129	111	46	-3,068	-7%	37,754
賀茂	1,675	213	63	1,335	201	62	-340	-20%	961
熱海伊東	1,343	118	46	1,165	110	46	-178	-13%	969
駿東田方	9,528	141	50	8,569	130	50	-959	-10%	7,514
富士	4,336	113	45	4,043	107	45	-293	-7%	3,721
静岡	8,071	112	45	7,968	113	47	-103	-1%	7,855
志太榛原	4,380	92	41	4,070	88	42	-310	-7%	3,729
中東遠	4,291	90	41	3,944	85	42	-347	-8%	3,562
西部	10,573	122	46	10,035	117	47	-538	-5%	9,443
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資\_図表 22-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	78	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
静岡県	26,053	69	45	23,301	63	44	-2,752	-11%	20,273	58
賀茂	527	67	44	487	73	48	-40	-8%	443	76
熱海伊東	977	86	51	855	81	51	-122	-12%	721	78
駿東田方	5,963	88	52	5,096	77	50	-867	-15%	4,142	66
富士	2,465	64	43	2,098	55	42	-367	-15%	1,694	47
静岡	5,064	70	45	4,881	69	47	-183	-4%	4,680	72
志太榛原	2,865	60	42	2,528	55	41	-337	-12%	2,157	49
中東遠	2,365	50	38	1,828	39	36	-537	-23%	1,237	28
西部	5,827	67	44	5,528	64	45	-299	-5%	5,199	64
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資\_図表 22-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
静岡県	10,572	30	49	10,732	22	51	160	2%	10,908	17
賀茂	706	58	65	406	29	57	-300	-42%	76	5
熱海伊東	366	25	46	306	14	44	-60	-16%	240	9
駿東田方	2,192	38	53	2,289	27	55	97	4%	2,396	22
富士	834	27	47	935	20	49	101	12%	1,046	17
静岡	1,769	26	46	1,957	20	49	188	11%	2,164	17
志太榛原	1,041	22	44	1,082	17	47	41	4%	1,127	13
中東遠	957	21	44	1,119	20	49	162	17%	1,297	16
西部	2,707	34	51	2,638	24	53	-69	-3%	2,562	17
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資\_図表 22-35 後期高齢者の医療費・地域差指数<sup>7</sup>

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	934	(123)	1.000	460	(99)	1.000	441	(41)	1.000
静岡県	800	39	0.865	356	40	0.781	418	45	0.959
賀茂	821	41	0.870	415	46	0.884	387	37	0.877
熱海伊東	800	39	0.865	363	40	0.801	410	42	0.936
駿東田方	805	40	0.875	350	39	0.776	429	47	0.983
富士	818	41	0.884	356	40	0.787	434	48	0.987
静岡	802	39	0.872	336	38	0.744	439	50	1.011
志太榛原	768	37	0.824	336	38	0.730	408	42	0.928
中東遠	790	38	0.845	365	40	0.784	400	40	0.915
西部	809	40	0.876	375	41	0.821	407	42	0.936
出典	＜一人あたり医療費＞平成27年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

# 22-1. か も 賀茂医療圏

構成市区町村<sup>9</sup>

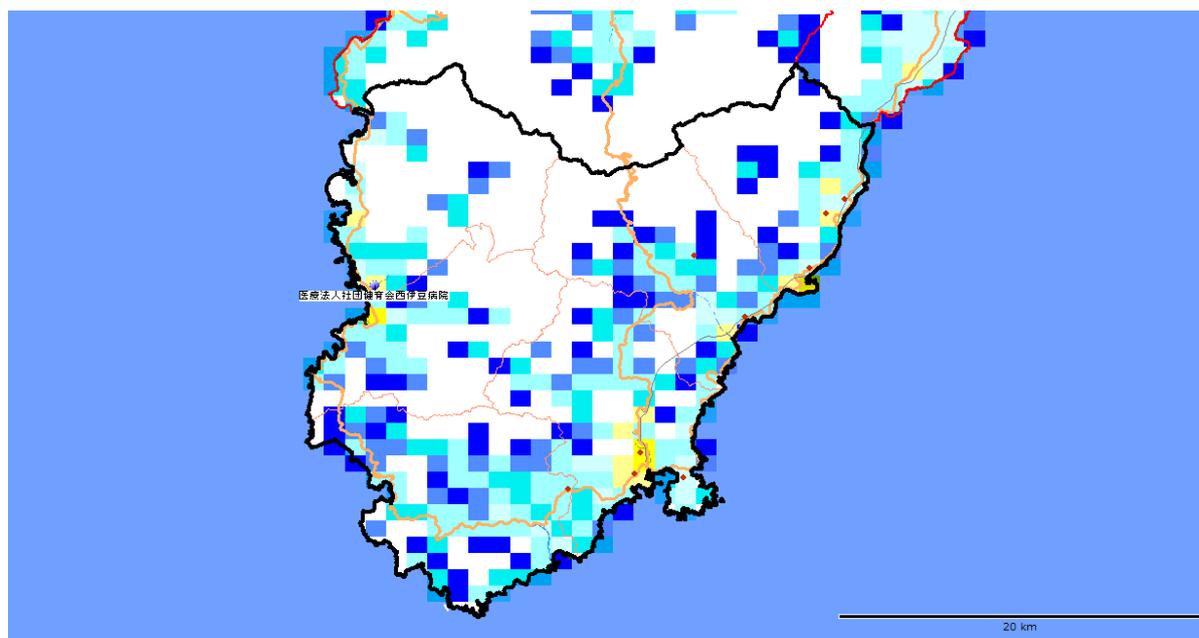
[下田市](#)  
[松崎町](#)

[東伊豆町](#)  
[西伊豆町](#)

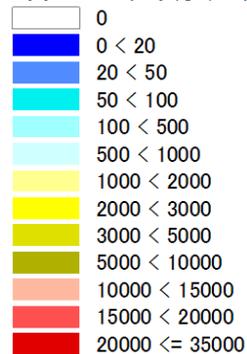
[河津町](#)

[南伊豆町](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (賀茂医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 賀茂(下田市)は、総人口約66千人(2015年)、面積584km<sup>2</sup>、人口密度は114人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 賀茂の総人口は2025年に58千人へと減少し(2015年比-12%)、2040年に43千人へと減少する(2025年比-26%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の14千人が、2025年にかけて17千人へと増加し(2015年比+21%)、2040年には13千人へと減少する(2025年比-24%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 賀茂の一人当たり医療費(国保)は339千円(偏差値49)、介護給付費は241千円(偏差値47)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 賀茂の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.6、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は2.6で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が40(病院医師数39、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は34と非常に少ない。賀茂には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値56と多く、回復期病床数は偏差値66と非常に多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は68で精神病床数は非常に多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は56で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 賀茂の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1152人(75歳以上1000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が805床(偏差値47)、高齢者住宅等が347床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、907人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム55、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム38、サ高住なし(偏差値30)である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値39と少なく、在宅療養支援病院は偏差値61と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、182人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-18%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (賀茂医療圏) 2. 推移と将来推計

## 【人口と医療需要】

賀茂医療圏の総人口は、2005年78504人が、2015年に66438人と15%減少し、2025年の人口が57954人と予測され、2005年→2025年の間に26%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に1%減少し、2015年から2025年にかけて4%程度の減少が予測される。

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

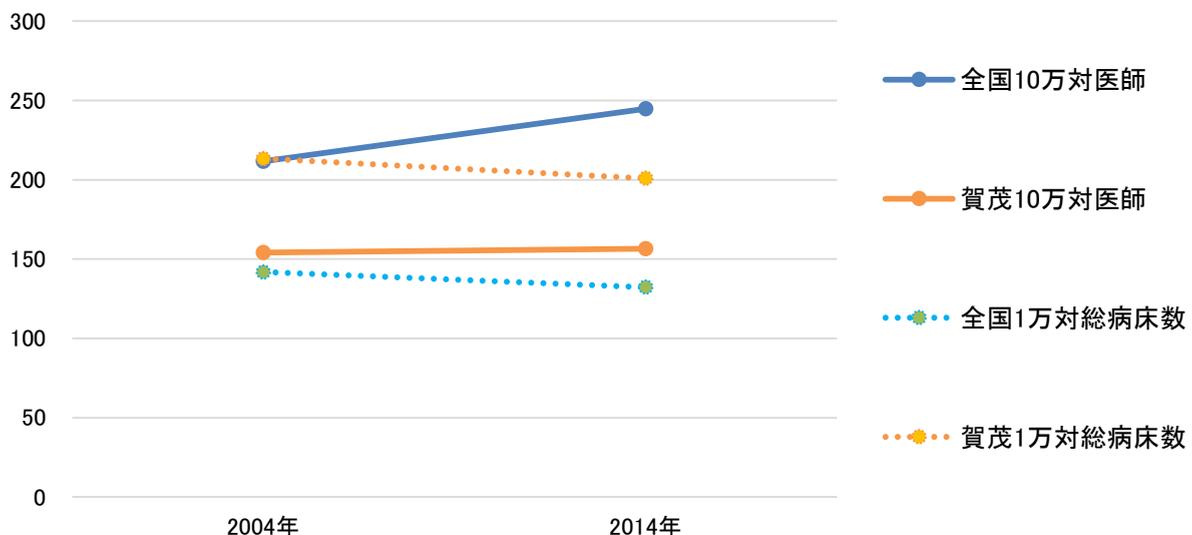
2004年の病院数が10(人口10万人当たり12.7病院(全国平均7.1)偏差値65)であったが、2014年に9(人口10万人当たり13.5病院(全国平均6.7)偏差値67)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が60(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に55(人口10万人当たり83診療所(全国平均79)偏差値52)と、5診療所が減少した。

2004年の総病床数が1675床(人口1万人当たり213(全国平均142)偏差値63)であったが、2014年に1335床(人口1万人当たり201(全国平均132)偏差値62)と、340床の減少、率にして20%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

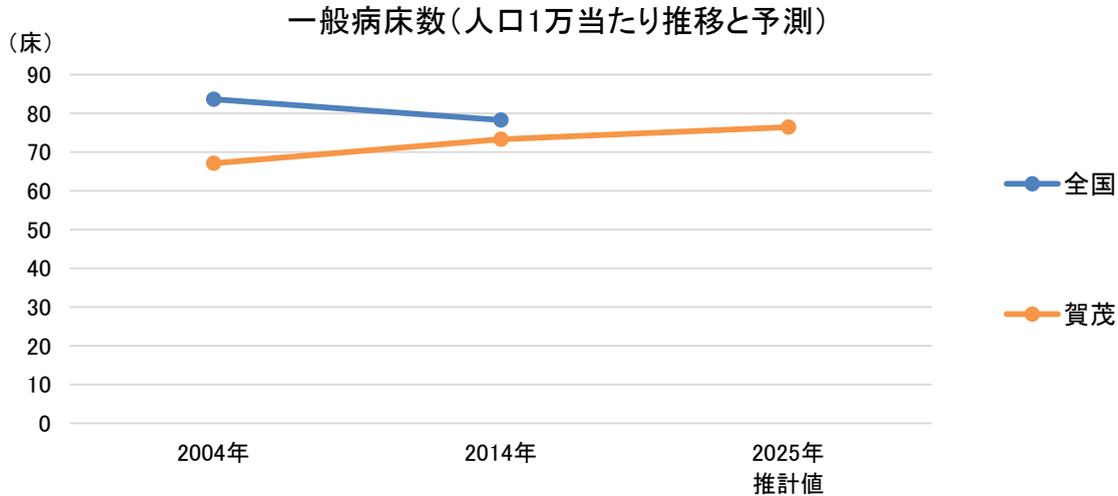
2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が121人(人口10万人当たり154人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2014年に104人(人口10万人当たり157人(全国平均245人)偏差値41)と、17人の減少、率にして14%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



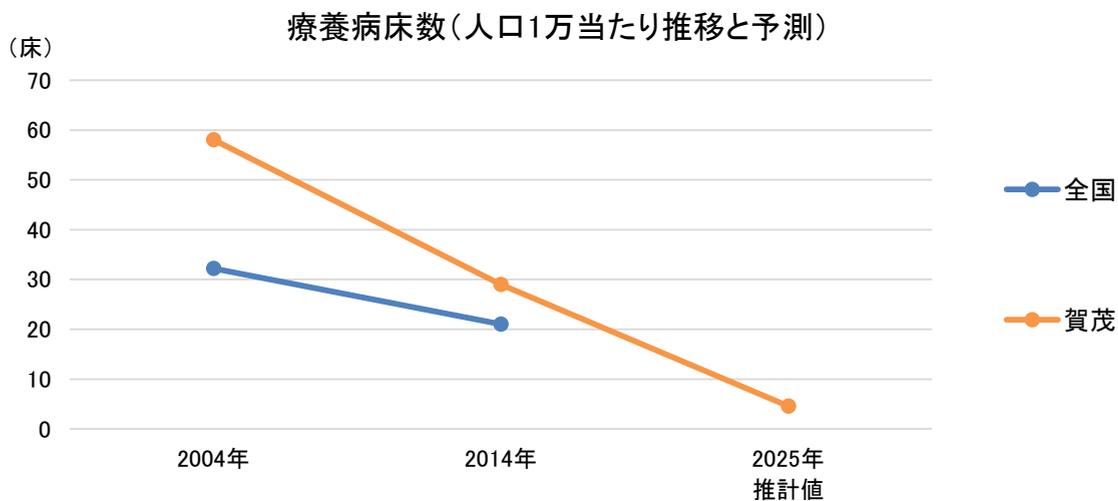
### 【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が527床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2014年に487床(人口1万人当たり73(全国平均78)偏差値48)と、40床の減少、率にして8%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には443床(2025年の推計人口1万人当たり76)になることが予想される。



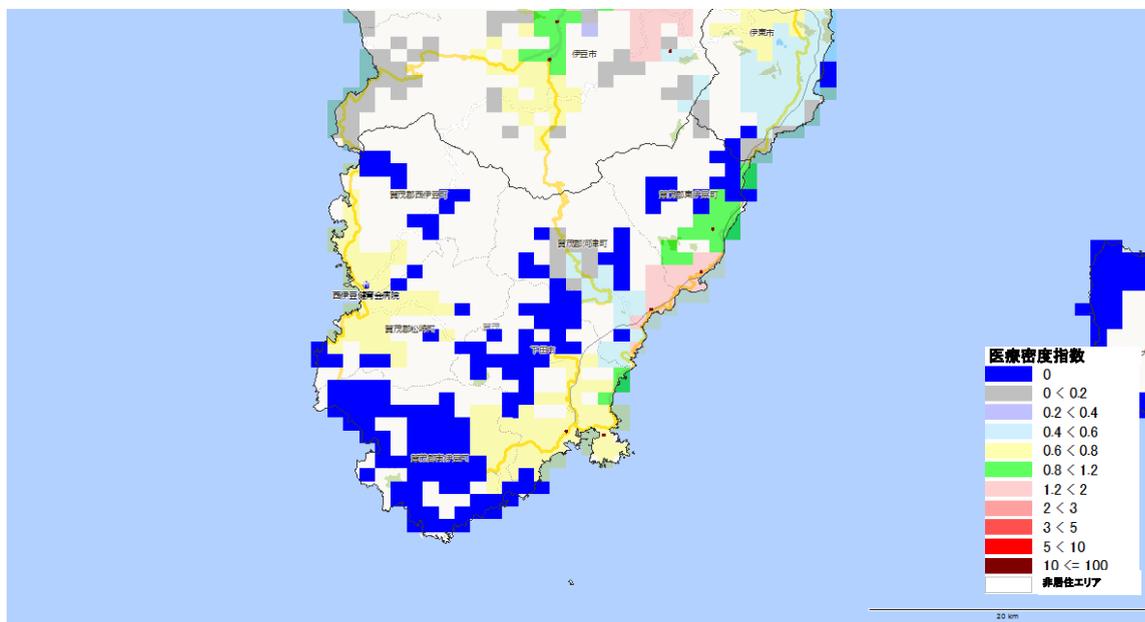
### 【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が706床(75歳以上1000人当たり58(全国平均32)偏差値65)であったが、2014年に406床(75歳以上1000人当たり29(全国平均21)偏差値57)と、300床の減少、率にして42%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には76床(2025年の推計75歳以上1000人当たり5)になることが予想される。



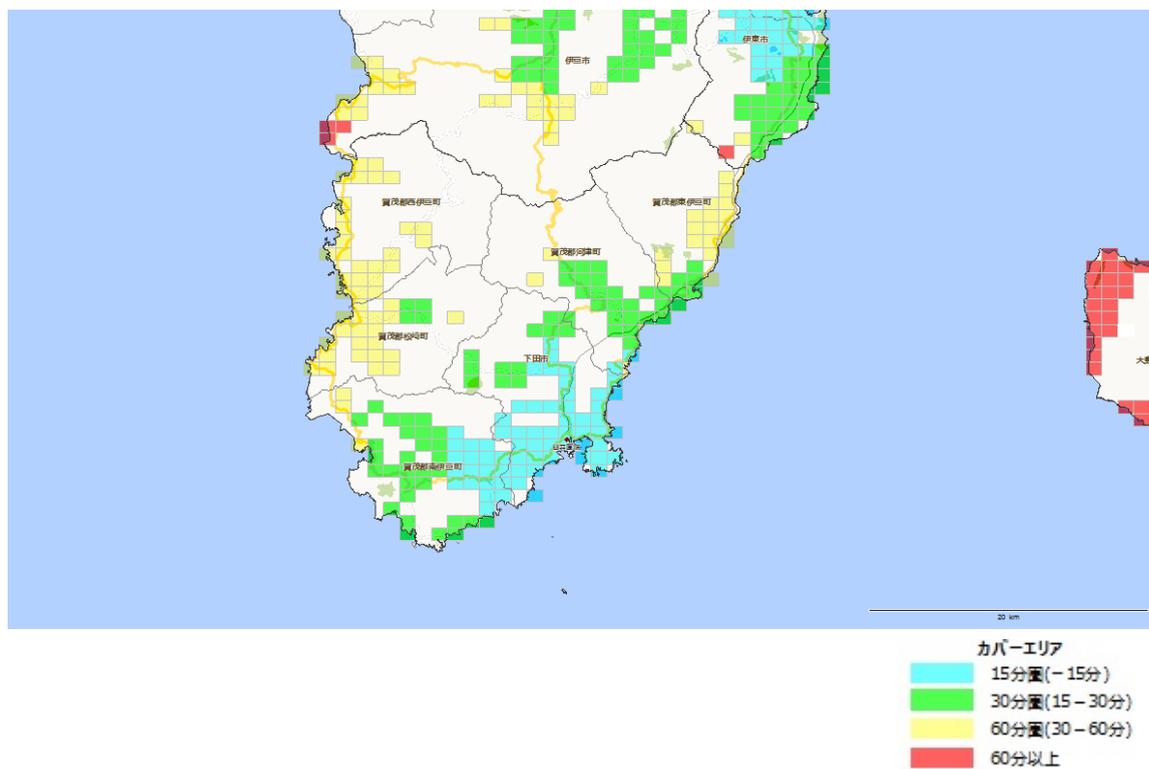
(賀茂医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-1-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-1-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

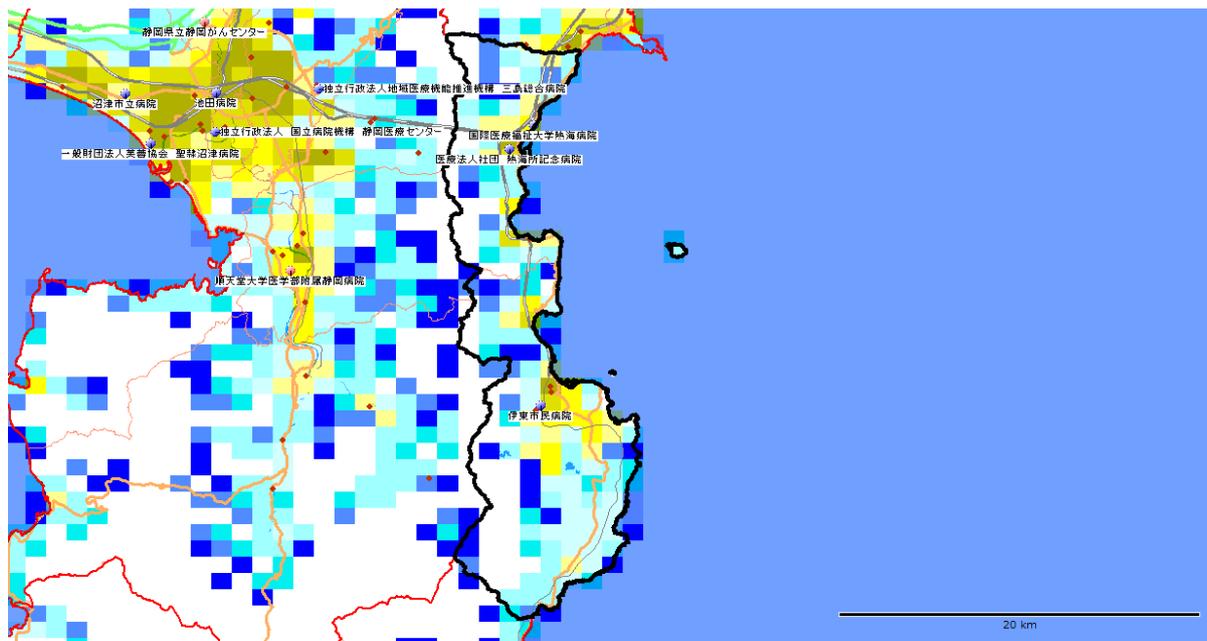
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-2. あ た み い と う 熱海伊東医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [熱海市](#) [伊東市](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (熱海伊東医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 熱海伊東(熱海市)は、総人口約106千人(2015年)、面積186km<sup>2</sup>、人口密度は570人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 熱海伊東の総人口は2025年に92千人へと減少し(2015年比-13%)、2040年に71千人へと減少する(2025年比-23%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の21千人が、2025年にかけて27千人へと増加し(2015年比+29%)、2040年には21千人へと減少する(2025年比-22%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 熱海伊東の一人当たり医療費(国保)は323千円(偏差値45)、介護給付費は228千円(偏差値43)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 熱海伊東の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は1.31で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が49(病院医師数47、診療所医師数52)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は43と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。熱海伊東には、年間全身麻酔件数が500例以上の国際医療福祉大学熱海病院(Ⅲ群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値62と多い。

\*精神病床の現状： 精神病床数は0である。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 熱海伊東の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3194人(75歳以上1000人当たりの偏差値78)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1193床(偏差値46)、高齢者住宅等が2001床(偏差値83)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1489人(75歳以上1000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設なし(偏差値40)、有料老人ホーム105、軽費ホーム50、グループホーム47、サ高住42である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、217人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は+27%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でやや過剰ぎみである。

## (熱海伊東医療圏) 2. 推移と将来推計

### 【人口と医療需要】

熱海伊東医療圏の総人口は、2005年113643人が、2015年に105889人と7%減少し、2025年の人口が92272人と予測され、2005年→2025年の間に19%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に13%増加し、2015年から2025年にかけて3%程度の減少が予測される。

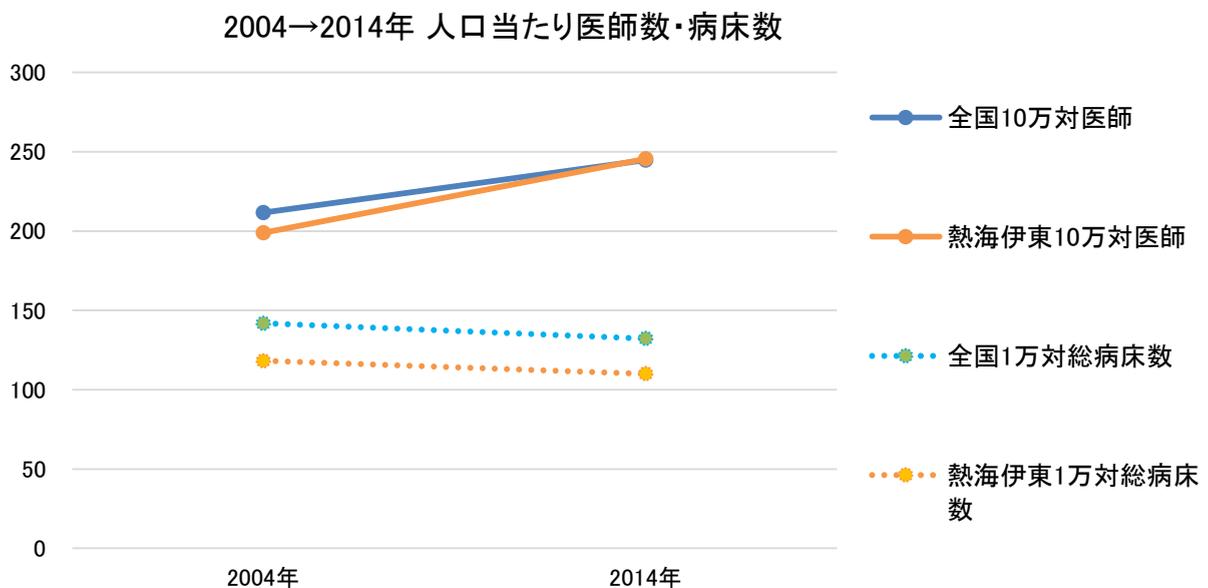
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が9(人口10万人当たり7.9病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に7(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.7)偏差値50)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が95(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2014年に94(人口10万人当たり89診療所(全国平均79)偏差値55)と、1診療所が減少した。

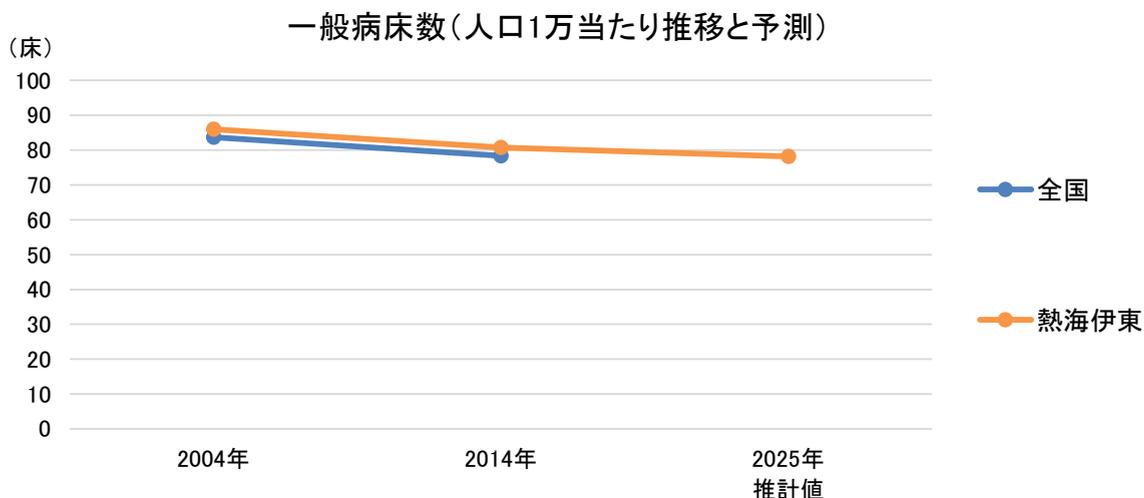
2004年の総病床数が1343床(人口1万人当たり118(全国平均142)偏差値46)であったが、2014年に1165床(人口1万人当たり110(全国平均132)偏差値46)と、178床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が226人(人口10万人当たり199人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2014年に260人(人口10万人当たり246人(全国平均245人)偏差値50)と、34人の増加、率にして15%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



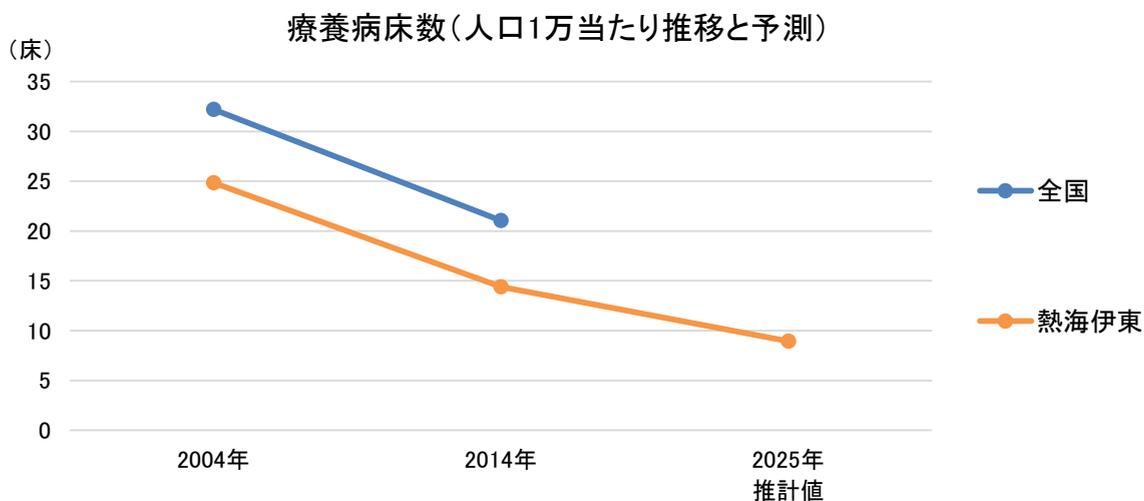
**【一般病床の推移と今後の予測】**

2004年の一般病床(病院+診療所)が977床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2014年に855床(人口1万人当たり81(全国平均78)偏差値51)と、122床の減少、率にして12%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には721床(2025年の推計人口1万人当たり78)になることが予想される。



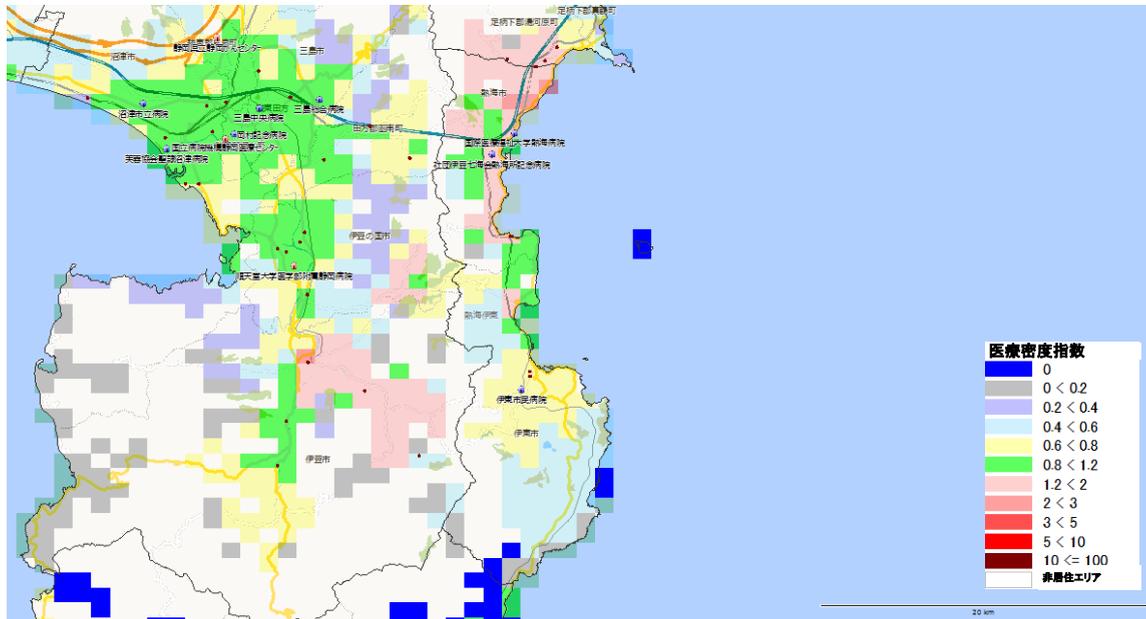
**【療養病床の推移と今後の予測】**

2004年の療養病床(病院+診療所)が366床(75歳以上1000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2014年に306床(75歳以上1000人当たり14(全国平均21)偏差値44)と、60床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には240床(2025年の推計75歳以上1000人当たり9)になることが予想される。



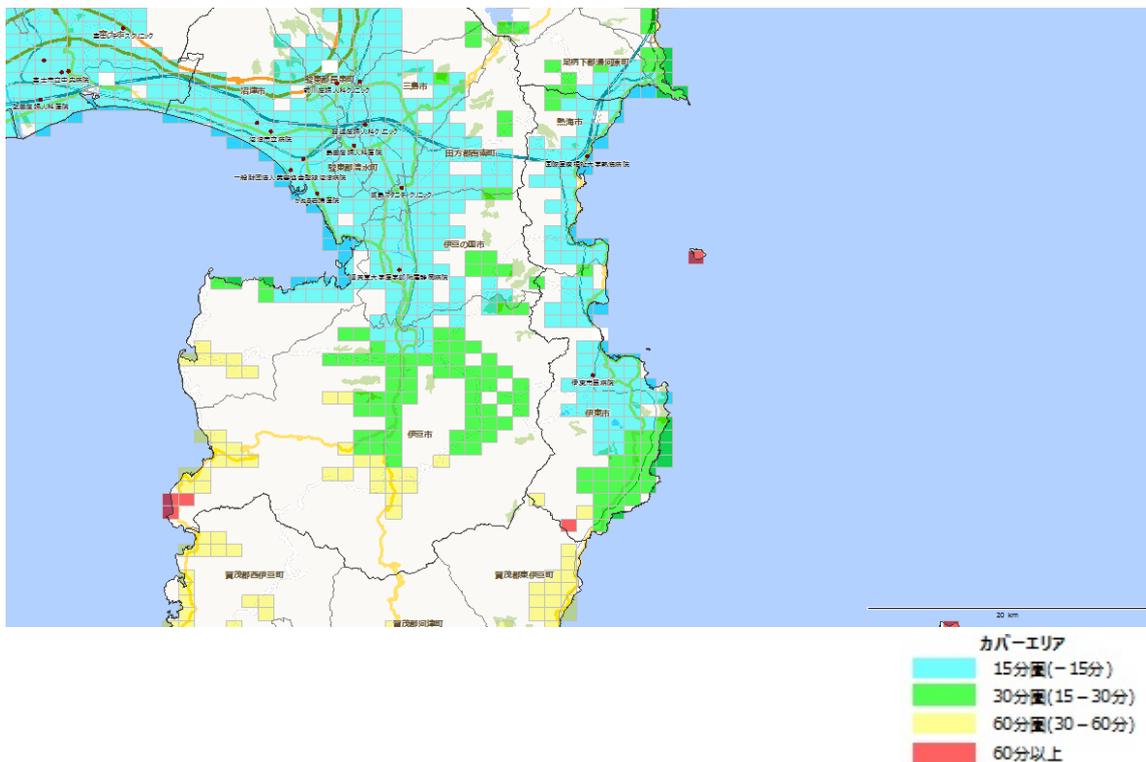
(熱海伊東医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-2-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-2-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

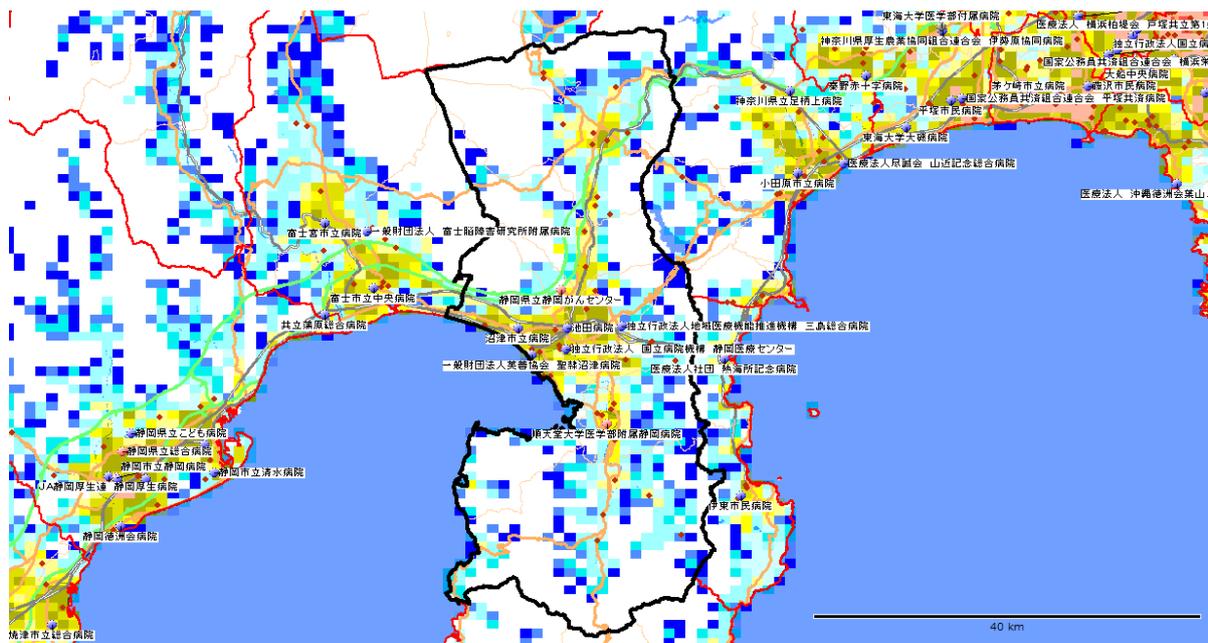
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-3. すんとうたがた 駿東田方医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [沼津市](#) [三島市](#) [御殿場市](#) [裾野市](#)  
[伊豆市](#) [伊豆の国市](#) [函南町](#) [清水町](#)  
[長泉町](#) [小山町](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



## (駿東田方医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

- \*人口、面積など： 駿東田方(沼津市)は、総人口約658千人(2015年)、面積1277km<sup>2</sup>、人口密度は515人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。
- \*人口の将来予測： 駿東田方の総人口は2025年に623千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に545千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の85千人が、2025年にかけて111千人へと増加し(2015年比+31%)、2040年には111千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。
- \*医療費と介護給付費： 駿東田方の一人当たり医療費(国保)は333千円(偏差値48)、介護給付費は215千円(偏差値39)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費は低い。

### 【医療の現状】

- \*入院医療の充実度： 駿東田方の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.93、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.97で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。
- \*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が47(病院医師数48、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。
- \*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床数は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。駿東田方には、年間全身麻酔件数が2000例以上の沼津市立病院(Ⅲ群・救命)、静岡県立静岡がんセンター(Ⅱ群)、順天堂大学医学部附属静岡病院(Ⅱ群・救命)、1000例以上の国立病院機構静岡医療センター(Ⅲ群)、500例以上の聖隷沼津病院(Ⅲ群)がある。
- \*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。
- \*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。
- \*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。
- \*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

- \*介護施設の現状： 駿東田方の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8986人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5524床(偏差値53)、高齢者住宅等が3462床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5736人(75歳以上1000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設57、有料老人ホーム50、軽費ホーム66、グループホーム48、サ高住45である。

- \*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員(在宅)の合計は、844人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

- \*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-12%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (駿東田方医療圏) 2. 推移と将来推計

## 【人口と医療需要】

駿東田方医療圏の総人口は、2005年676880人が、2015年に657570人と3%減少し、2025年の人口が623116人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に12%増加し、2015年から2025年にかけて3%程度の増加が予測される。

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

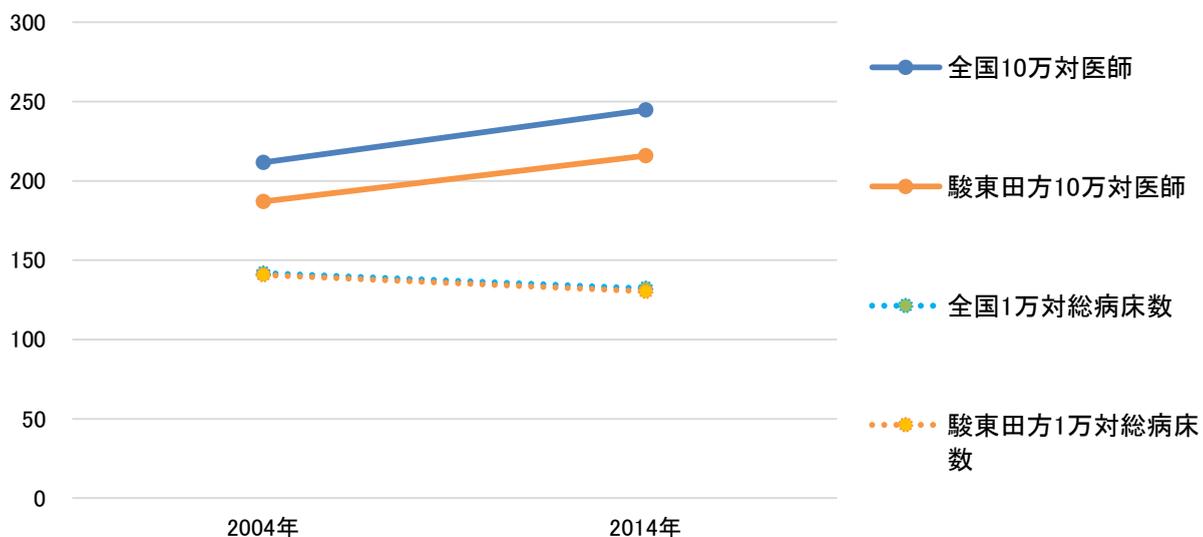
2004年の病院数が53(人口10万人当たり7.8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に48(人口10万人当たり7.3病院(全国平均6.7)偏差値51)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が464(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に444(人口10万人当たり68診療所(全国平均79)偏差値44)と、20診療所が減少した。

2004年の総病床数が9528床(人口1万人当たり141(全国平均142)偏差値50)であったが、2014年に8569床(人口1万人当たり130(全国平均132)偏差値50)と、959床の減少、率にして10%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

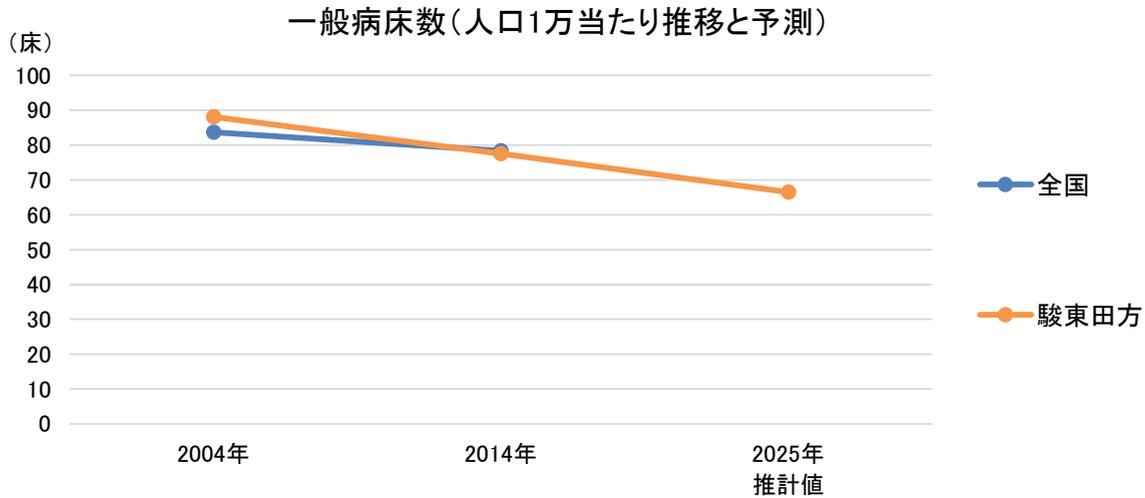
2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が1266人(人口10万人当たり187人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2014年に1419人(人口10万人当たり216人(全国平均245人)偏差値47)と、153人の増加、率にして12%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



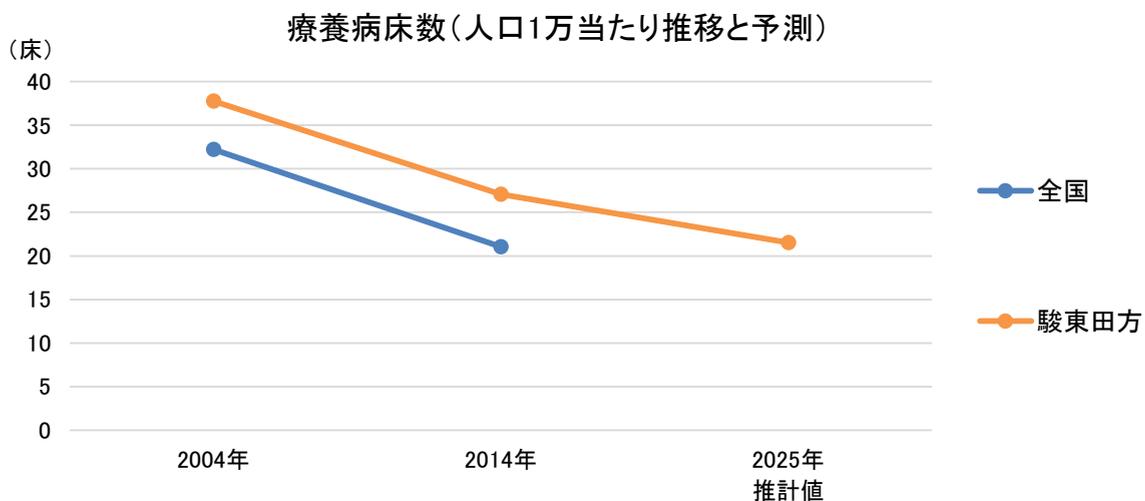
### 【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5963床(人口1万人当たり88(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に5096床(人口1万人当たり77(全国平均78)偏差値50)と、867床の減少、率にして15%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4142床(2025年の推計人口1万人当たり66)になることが予想される。



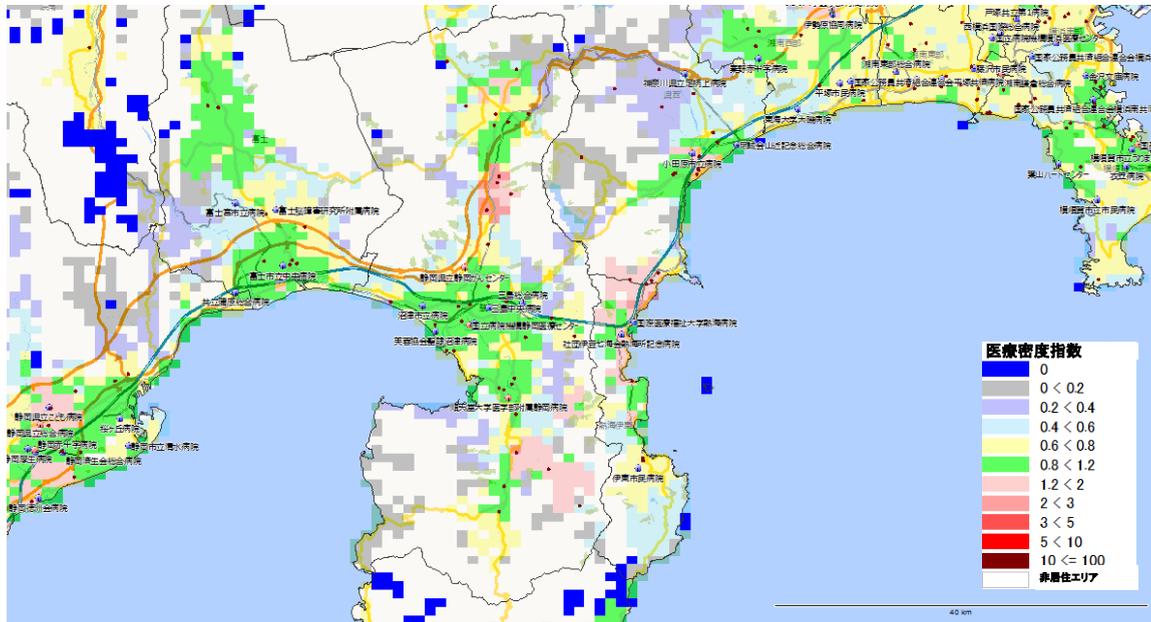
### 【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が2192床(75歳以上1000人当たり38(全国平均32)偏差値53)であったが、2014年に2289床(75歳以上1000人当たり27(全国平均21)偏差値55)と、97床の増加、率にして4%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には2396床(2025年の推計75歳以上1000人当たり22)になることが予想される。



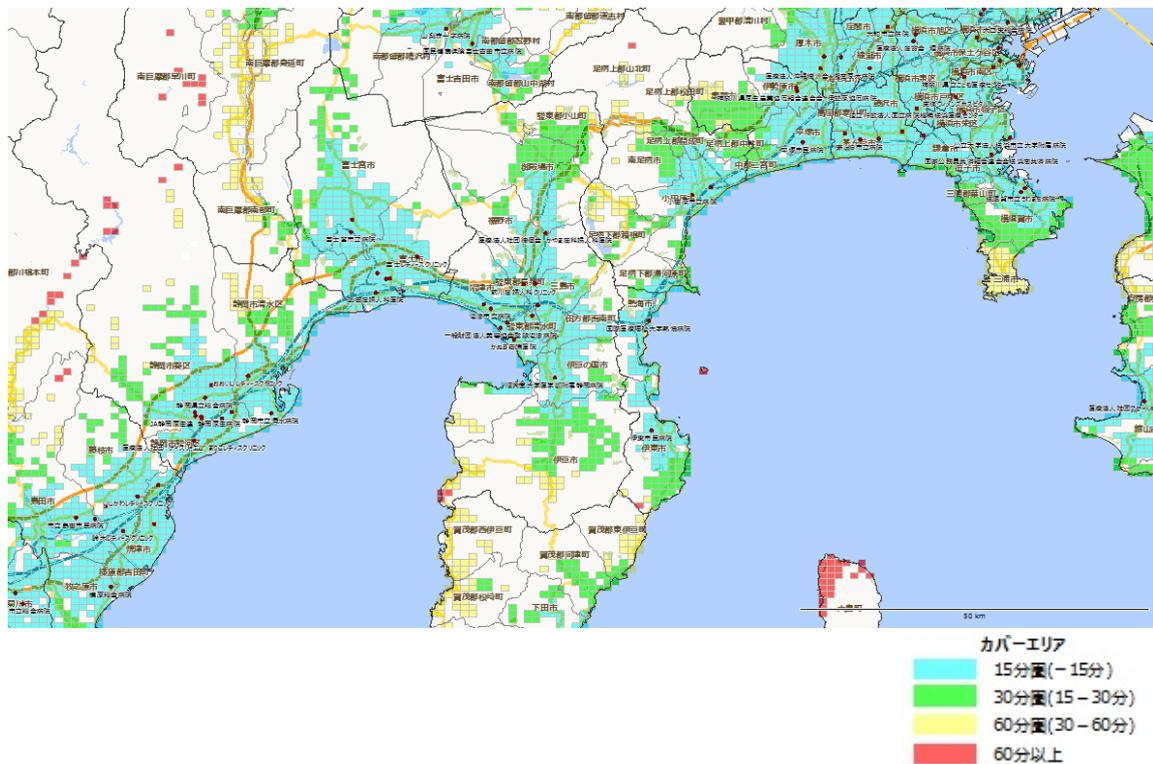
(駿東田方医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-3-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-3-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

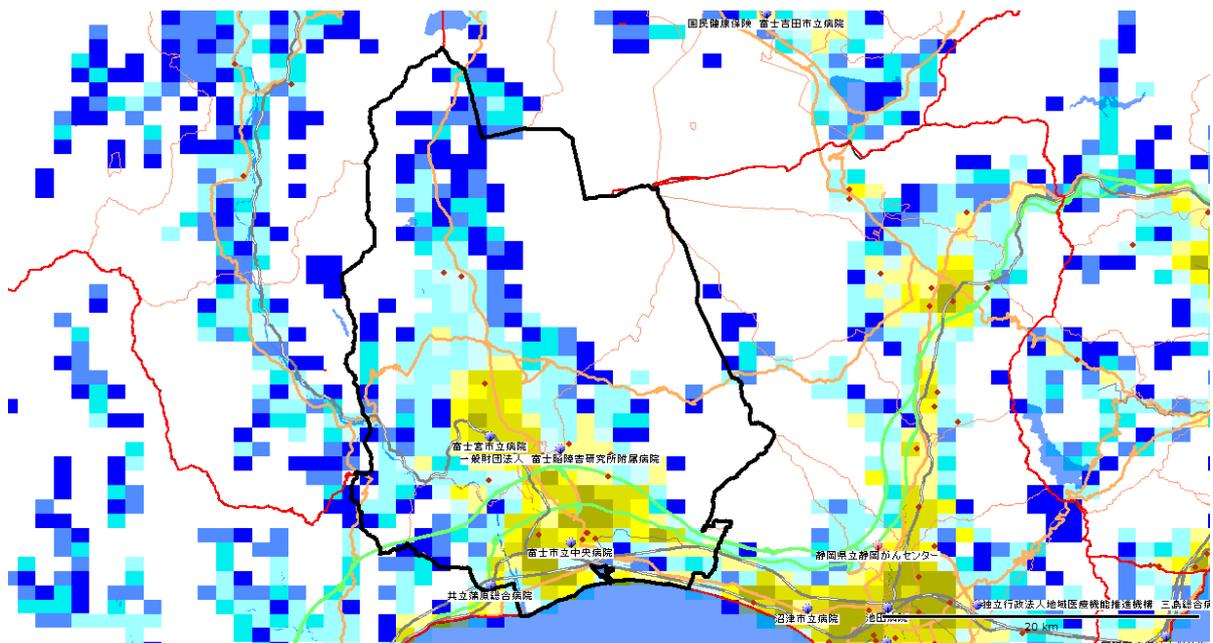
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-4. 富士医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [富士宮市](#) [富士市](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (富士医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 富士(富士宮市)は、総人口約379千人(2015年)、面積634km<sup>2</sup>、人口密度は598人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 富士の総人口は2025年に363千人へと減少し(2015年比-4%)、2040年に321千人へと減少する(2025年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の46千人が、2025年にかけて62千人へと増加し(2015年比+35%)、2040年には64千人へと増加する(2025年比+3%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 富士の一人当たり医療費(国保)は337千円(偏差値48)、介護給付費は236千円(偏差値45)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 富士の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.75、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は1.12で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が39(病院医師数37、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は40で、一般病床数は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。富士には、年間全身麻酔件数が1000例以上の富士市立中央病院(Ⅲ群)、500例以上の富士宮市立病院(Ⅲ群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 富士の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4272人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2892床(偏差値51)、高齢者住宅等が1380床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3503人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設52、有料老人ホーム46、軽費ホーム51、グループホーム44、サ高住43である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値43と少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、374人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-31%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (富士医療圏) 2. 推移と将来推計

### 【人口と医療需要】

富士医療圏の総人口は、2005年384773人が、2015年に379169人と1%減少し、2025年の人口が362643人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に13%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の増加が予測される。

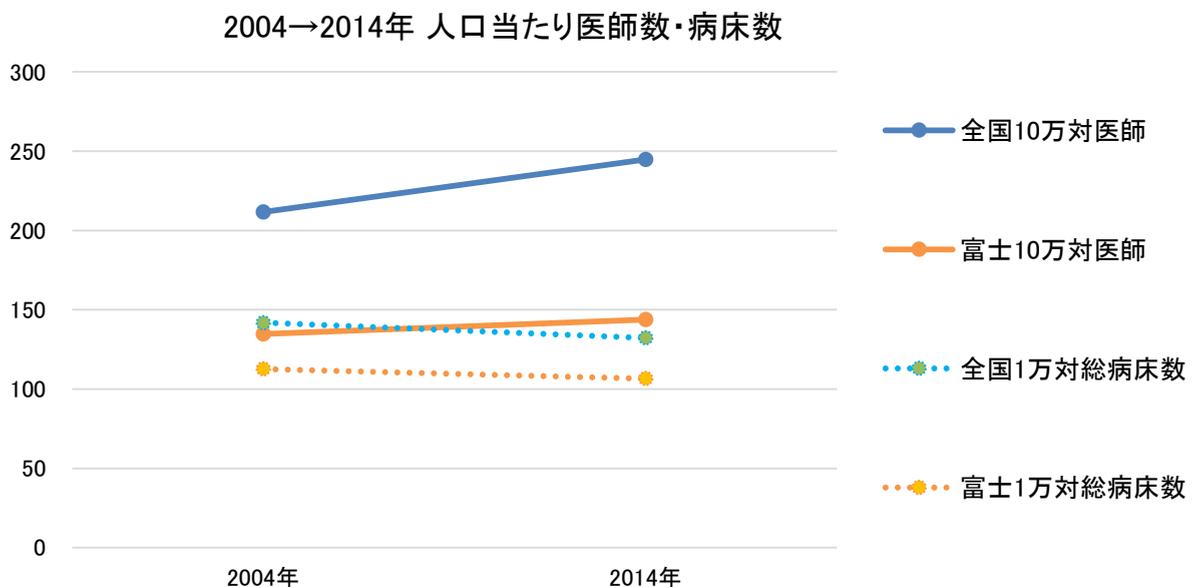
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が19(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に19(人口10万人当たり5病院(全国平均6.7)偏差値46)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が241(人口10万人当たり63診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2014年に262(人口10万人当たり69診療所(全国平均79)偏差値45)と、21診療所が増加した。

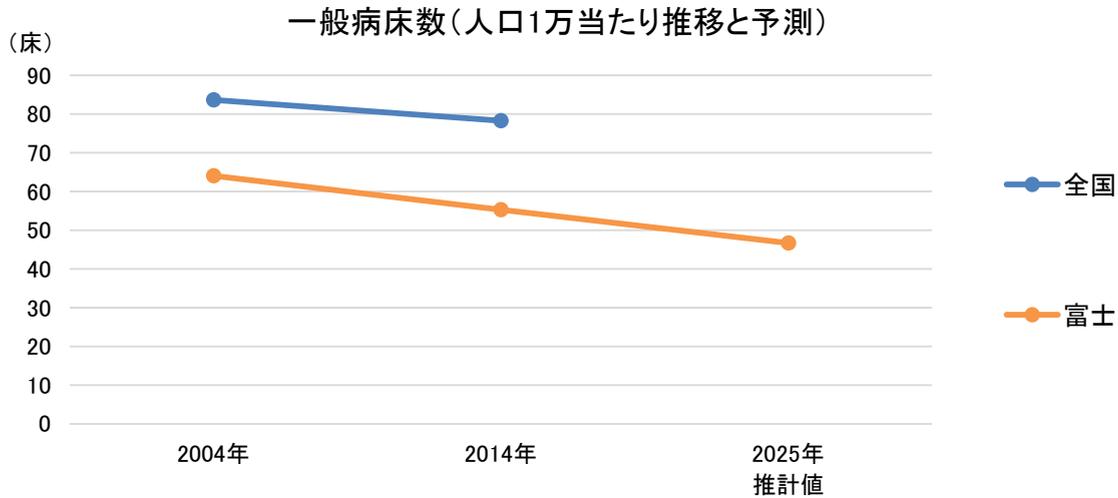
2004年の総病床数が4336床(人口1万人当たり113(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に4043床(人口1万人当たり107(全国平均132)偏差値45)と、293床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が518人(人口10万人当たり135人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2014年に545人(人口10万人当たり144人(全国平均245人)偏差値39)と、27人の増加、率にして5%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



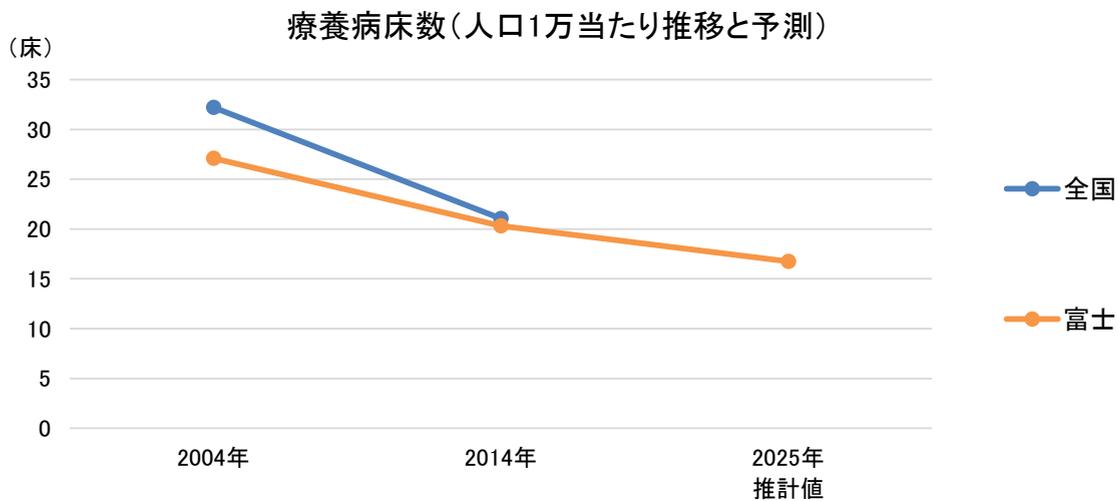
**【一般病床の推移と今後の予測】**

2004年の一般病床(病院+診療所)が2465床(人口1万人当たり64(全国平均84)偏差値43)であったが、2014年に2098床(人口1万人当たり55(全国平均78)偏差値42)と、367床の減少、率にして15%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1694床(2025年の推計人口1万人当たり47)になることが予想される。



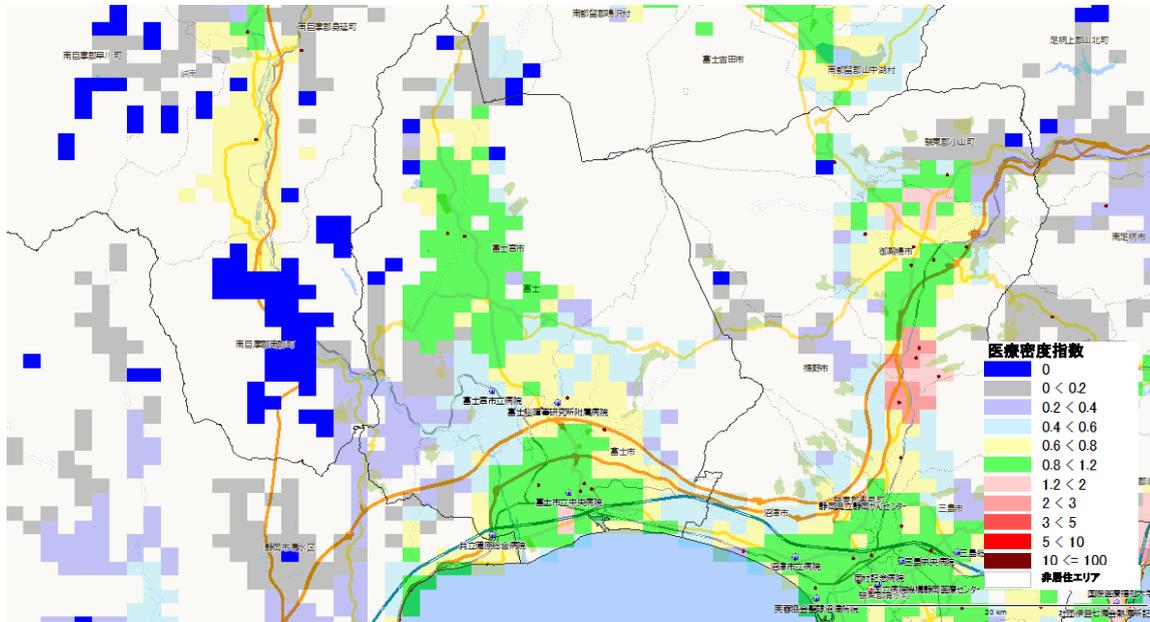
**【療養病床の推移と今後の予測】**

2004年の療養病床(病院+診療所)が834床(75歳以上1000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2014年に935床(75歳以上1000人当たり20(全国平均21)偏差値49)と、101床の増加、率にして12%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1046床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。



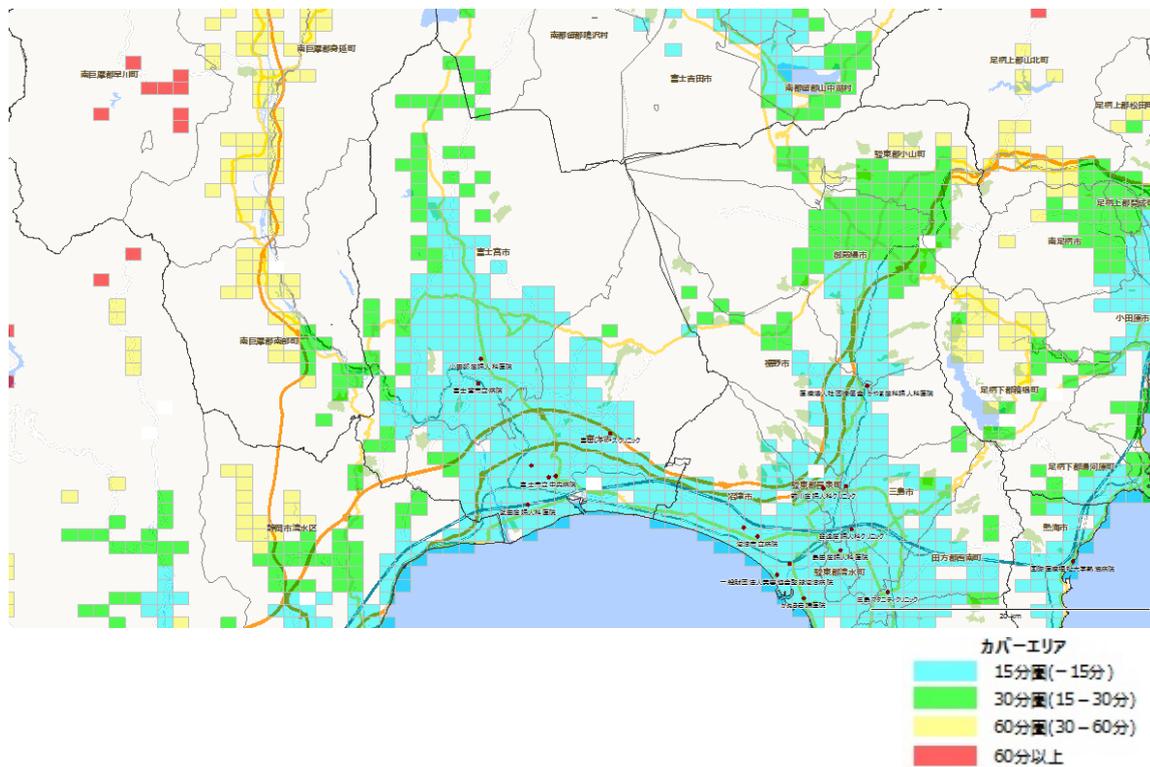
(富士医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-4-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-4-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

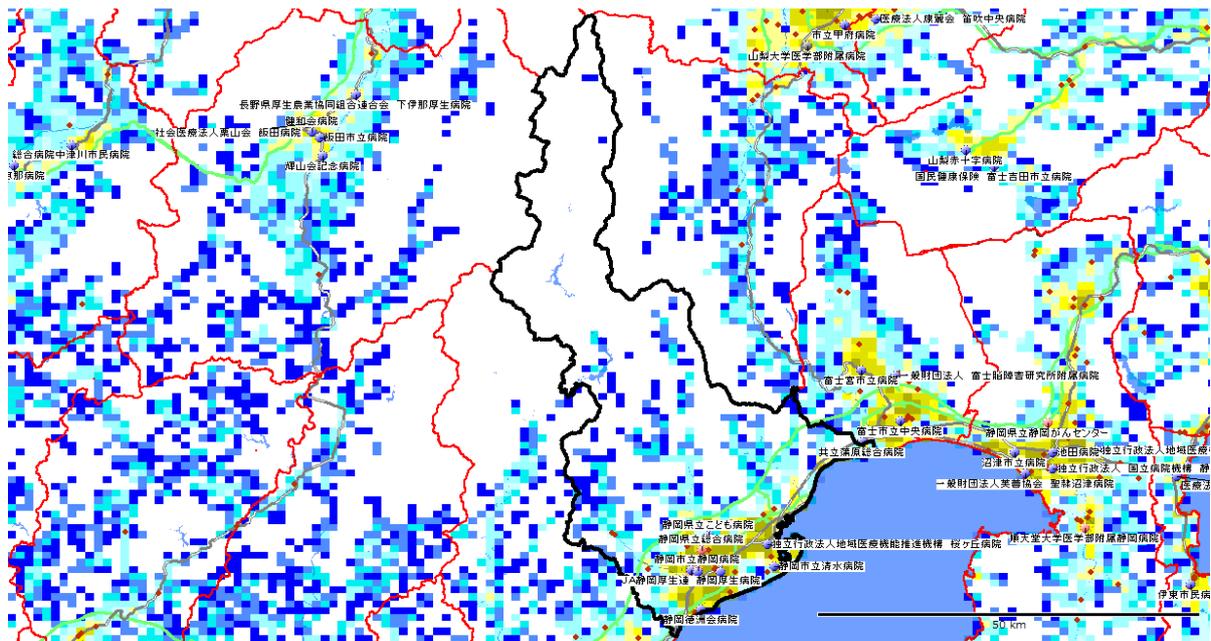
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



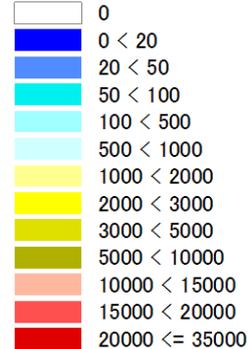
# 22-5. しずおか 静岡医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [葵区](#) [駿河区](#) [清水区](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



DPC病院



## (静岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 静岡(静岡市葵区)は、総人口約705千人(2015年)、面積1412km<sup>2</sup>、人口密度は499人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 静岡の総人口は2025年に653千人へと減少し(2015年比-7%)、2040年に559千人へと減少する(2025年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の97千人が、2025年にかけて126千人へと増加し(2015年比+30%)、2040年には121千人へと減少する(2025年比-4%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 静岡の一人当たり医療費(国保)は341千円(偏差値49)、介護給付費は258千円(偏差値51)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 静岡の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は1.06、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.92で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が48(病院医師数48、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。静岡には、年間全身麻酔件数が2000例以上の静岡赤十字病院(Ⅲ群・救命)、静岡県立総合病院(Ⅱ群・救命)、静岡市立静岡病院(Ⅱ群)、1000例以上の静岡県立こども病院(Ⅲ群)、静岡市立清水病院(Ⅲ群)、静岡済生会総合病院(Ⅲ群・救命)、500例以上の静岡厚生病院(Ⅲ群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は48で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 静岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10072人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5964床(偏差値50)、高齢者住宅等が4108床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7774人(75歳以上1000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム49、軽費ホーム49、グループホーム59、サ高住45である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値40と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、1011人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-12%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (静岡医療圏) 2. 推移と将来推計

## 【人口と医療需要】

静岡医療圏の総人口は、2005年723323人が、2015年に704989人と3%減少し、2025年の人口が652514人と予測され、2005年→2025年の間に10%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて2%程度の増加が予測される。

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

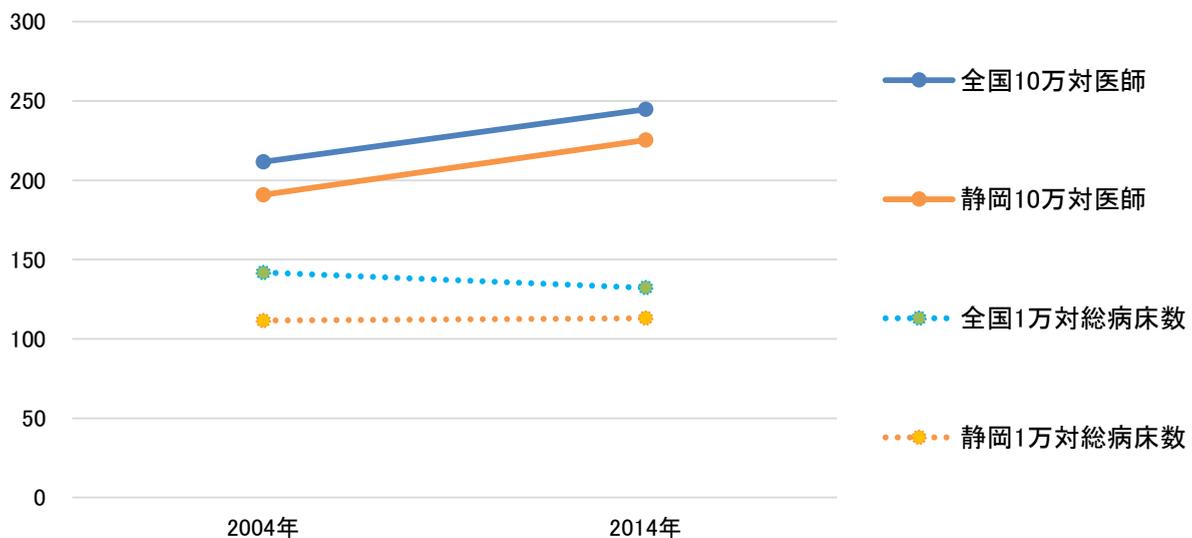
2004年の病院数が26(人口10万人当たり3.6病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2014年に29(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で3病院が増加した。

2004年の診療所数が546(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に538(人口10万人当たり76診療所(全国平均79)偏差値49)と、8診療所が減少した。

2004年の総病床数が8071床(人口1万人当たり112(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に7968床(人口1万人当たり113(全国平均132)偏差値47)と、103床の減少、率にして1%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

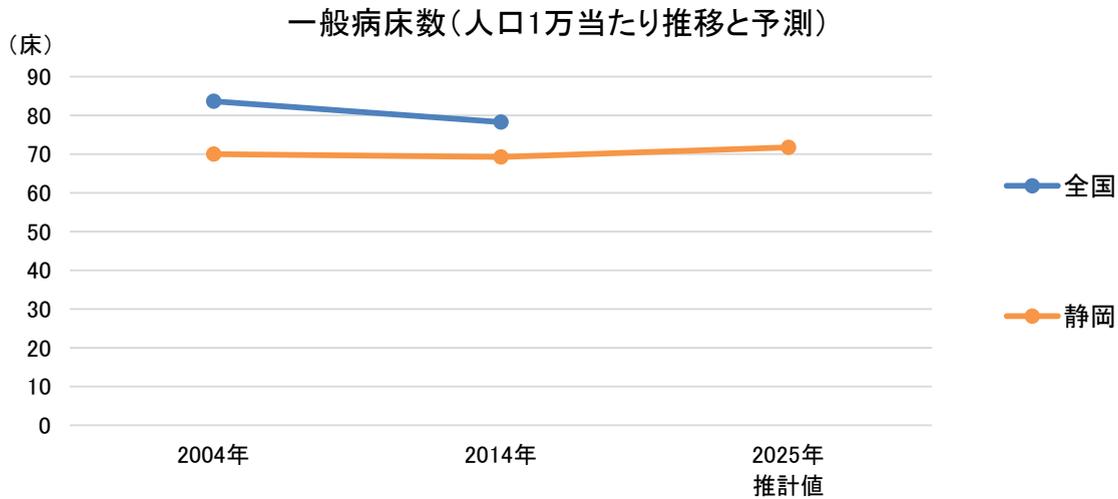
2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が1381人(人口10万人当たり191人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2014年に1589人(人口10万人当たり225人(全国平均245人)偏差値48)と、208人の増加、率にして15%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



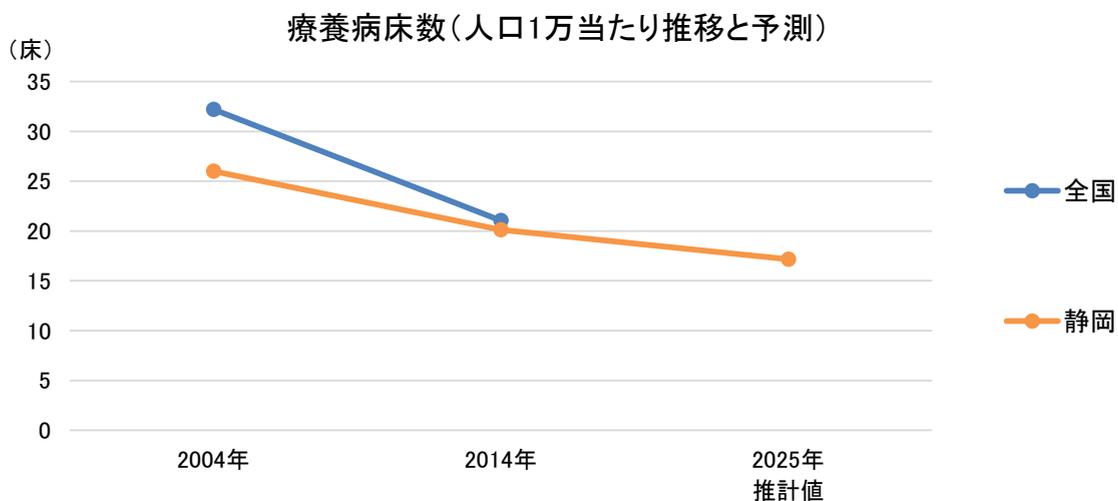
### 【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5064床(人口1万人当たり70(全国平均84)偏差値45)であったが、2014年に4881床(人口1万人当たり69(全国平均78)偏差値47)と、183床の減少、率にして4%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4680床(2025年の推計人口1万人当たり72)になることが予想される。



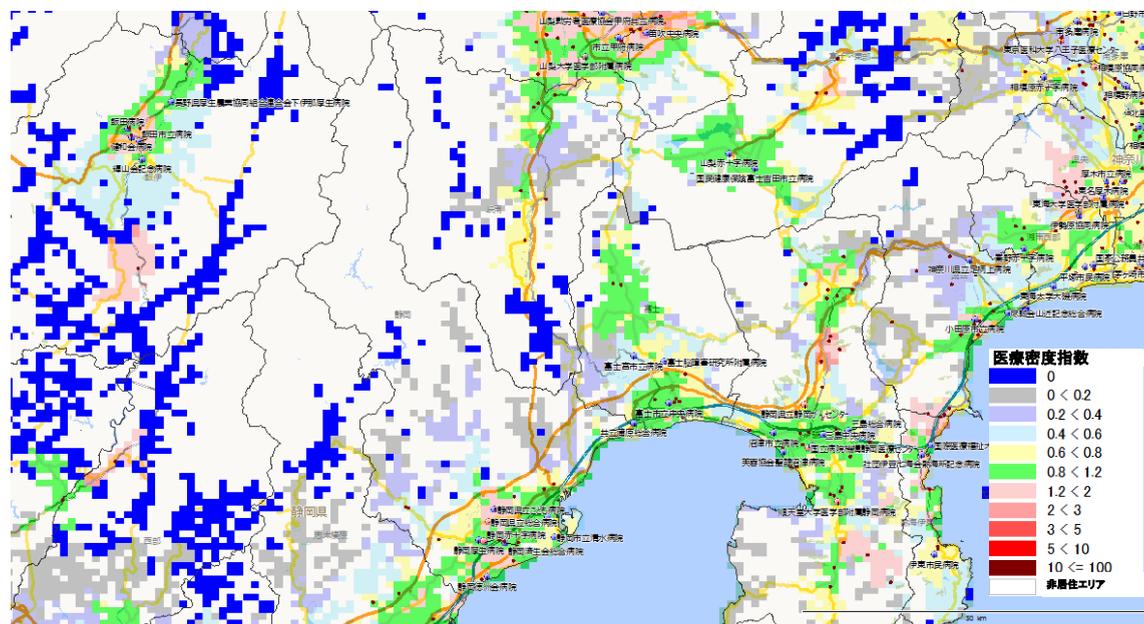
### 【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1769床(75歳以上1000人当たり26(全国平均32)偏差値46)であったが、2014年に1957床(75歳以上1000人当たり20(全国平均21)偏差値49)と、188床の増加、率にして11%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には2164床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。



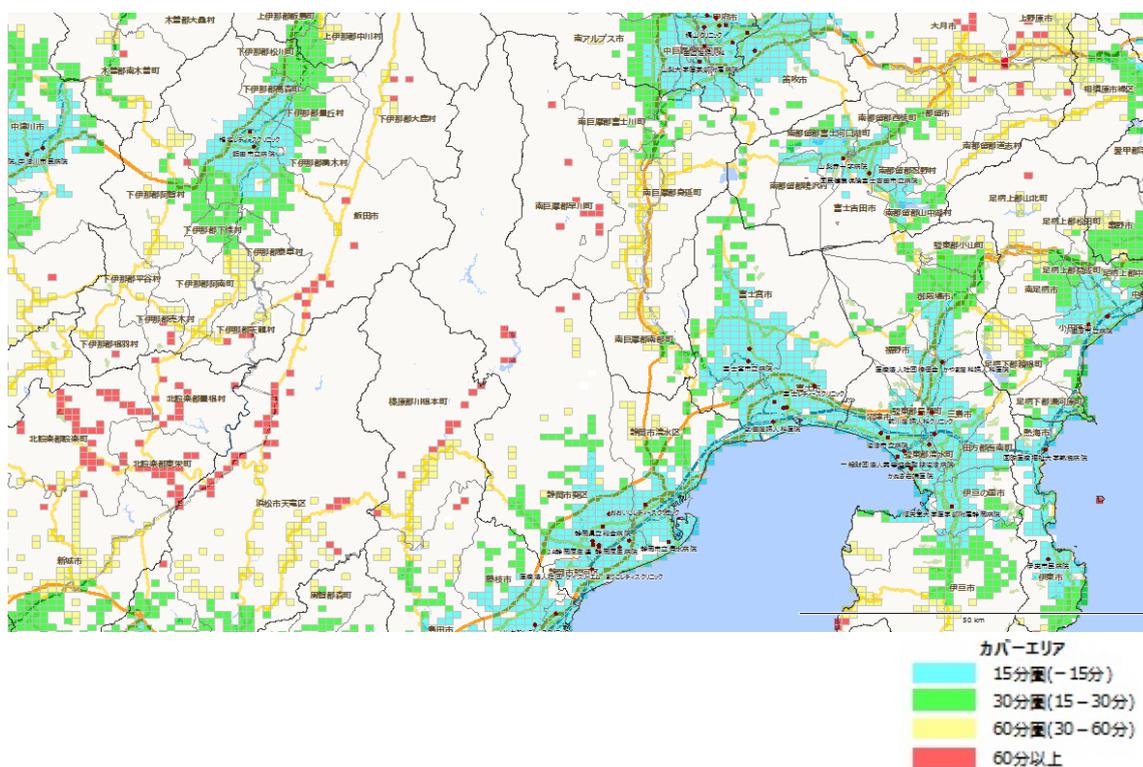
(静岡医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-5-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-6. し だ は い ば ら 志太榛原医療圏

構成市区町村<sup>9</sup>

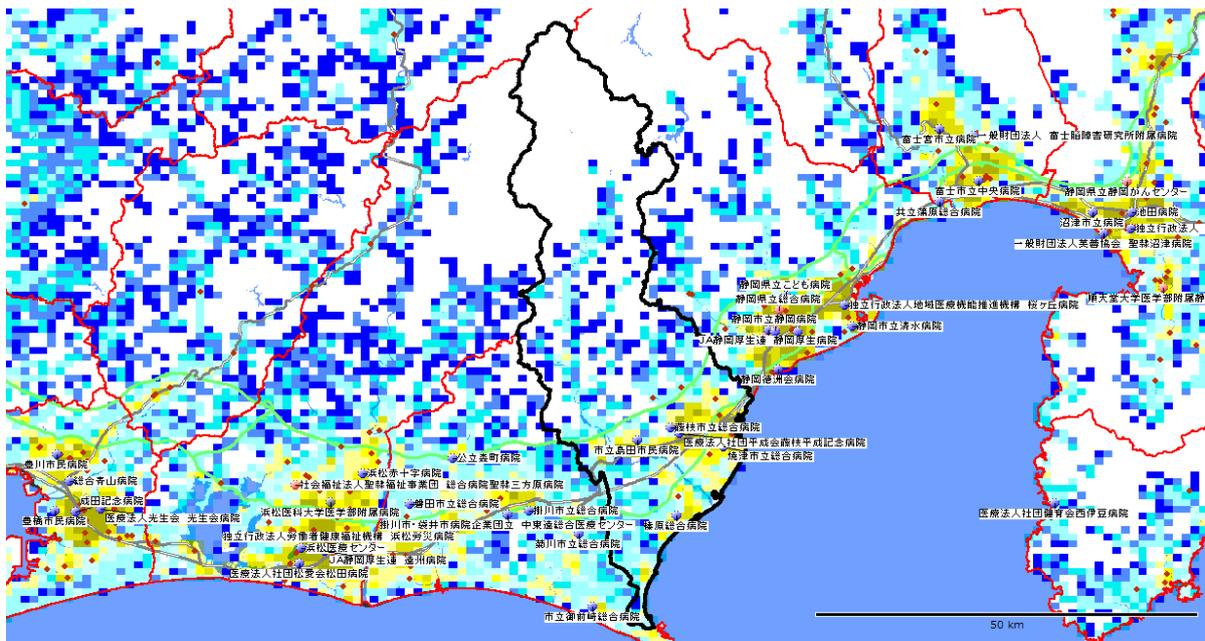
[島田市](#)  
[吉田町](#)

[焼津市](#)  
[川根本町](#)

[藤枝市](#)

[牧之原市](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (志太榛原医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 志太榛原(島田市)は、総人口約463千人(2015年)、面積1209km<sup>2</sup>、人口密度は383人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 志太榛原の総人口は2025年に439千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に384千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の64千人が、2025年にかけて84千人へと増加し(2015年比+31%)、2040年には85千人へと増加する(2025年比+1%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 志太榛原の一人当たり医療費(国保)は329千円(偏差値47)、介護給付費は230千円(偏差値43)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 志太榛原の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.93、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.71で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が39(病院医師数39、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は40と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床数は少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。志太榛原には、年間全身麻酔件数が1000例以上の藤枝市立総合病院(Ⅲ群)、焼津市立総合病院(Ⅲ群)、500例以上の市立島田市民病院(Ⅲ群)、藤枝平成記念病院(Ⅲ群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は42で精神病床数は少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は42で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 志太榛原の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5421人(75歳以上1000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3839床(偏差値49)、高齢者住宅等が1582床(偏差値39)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4740人(75歳以上1000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム43、軽費ホーム49、グループホーム44、サ高住41である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値36と少ない。介護職員(在宅)の合計は、378人(75歳以上1000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-36%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (志太榛原医療圏) 2. 推移と将来推計

### 【人口と医療需要】

志太榛原医療圏の総人口は、2005年475434人が、2015年に463011人と3%減少し、2025年の人口が438727人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に10%増加し、2015年から2025年にかけて5%程度の増加が予測される。

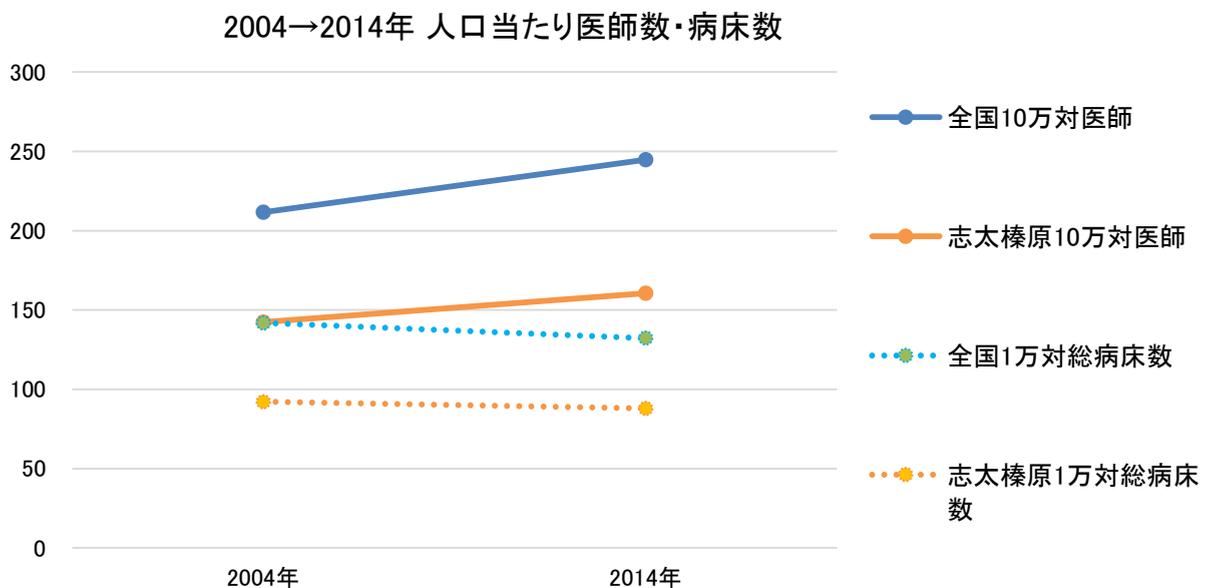
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が13(人口10万人当たり2.7病院(全国平均7.1)偏差値39)であったが、2014年に13(人口10万人当たり2.8病院(全国平均6.7)偏差値41)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が291(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2014年に301(人口10万人当たり65診療所(全国平均79)偏差値42)と、10診療所が増加した。

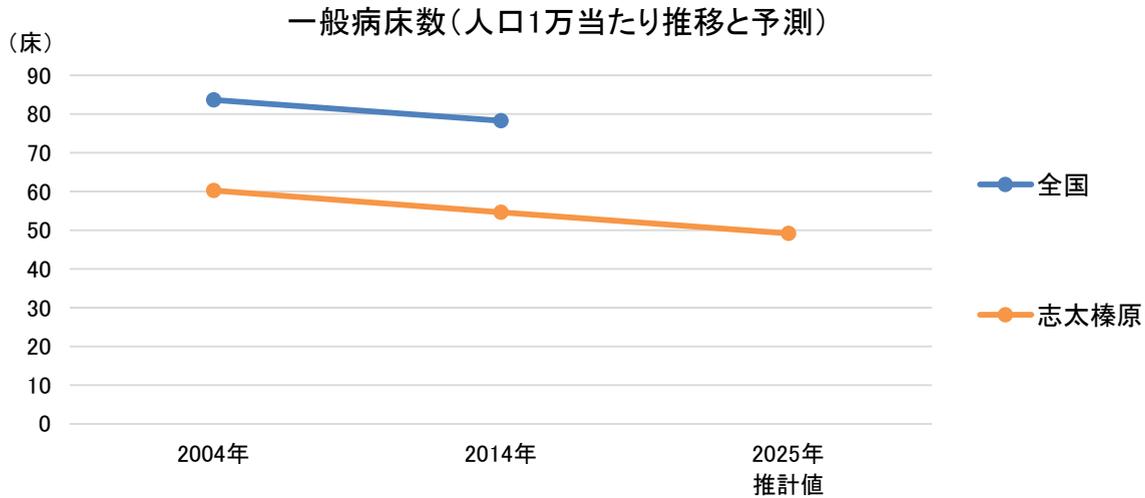
2004年の総病床数が4380床(人口1万人当たり92(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に4070床(人口1万人当たり88(全国平均132)偏差値42)と、310床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が677人(人口10万人当たり142人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2014年に743人(人口10万人当たり160人(全国平均245人)偏差値41)と、66人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



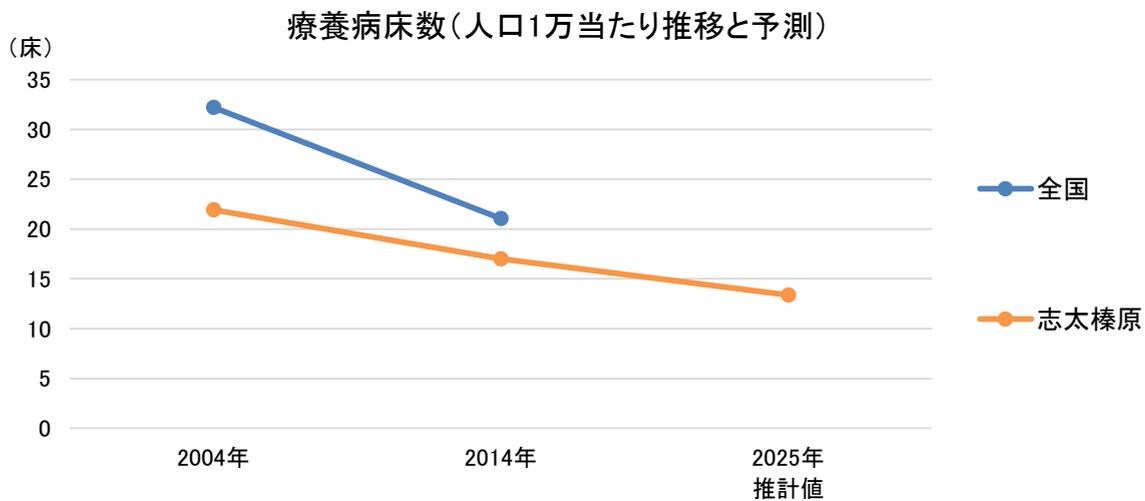
**【一般病床の推移と今後の予測】**

2004年の一般病床(病院+診療所)が2865床(人口1万人当たり60(全国平均84)偏差値42)であったが、2014年に2528床(人口1万人当たり55(全国平均78)偏差値41)と、337床の減少、率にして12%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2157床(2025年の推計人口1万人当たり49)になることが予想される。



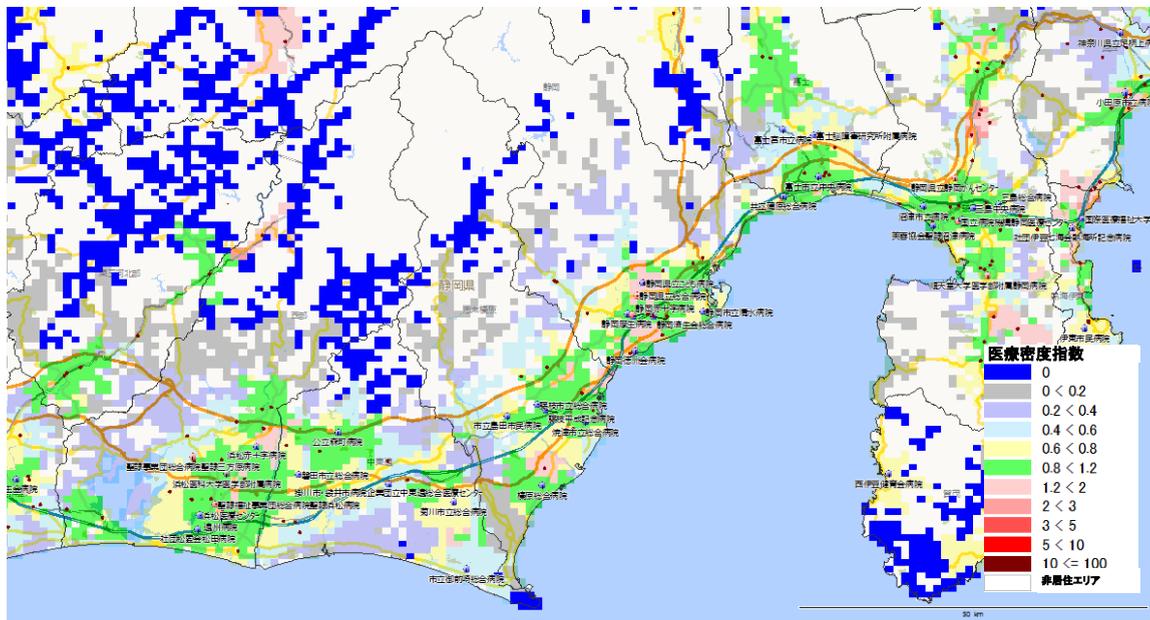
**【療養病床の推移と今後の予測】**

2004年の療養病床(病院+診療所)が1041床(75歳以上1000人当たり22(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に1082床(75歳以上1000人当たり17(全国平均21)偏差値47)と、41床の増加、率にして4%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1127床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。



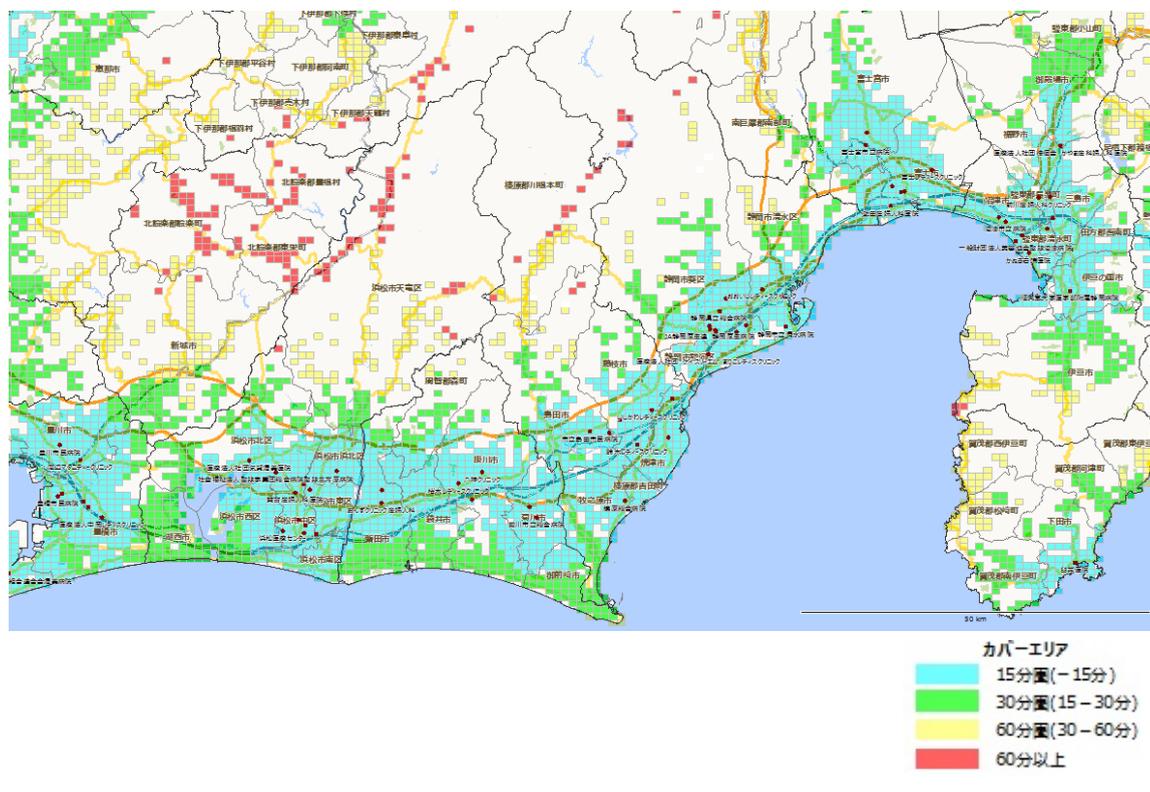
(志太榛原医療圏) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-6-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-6-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

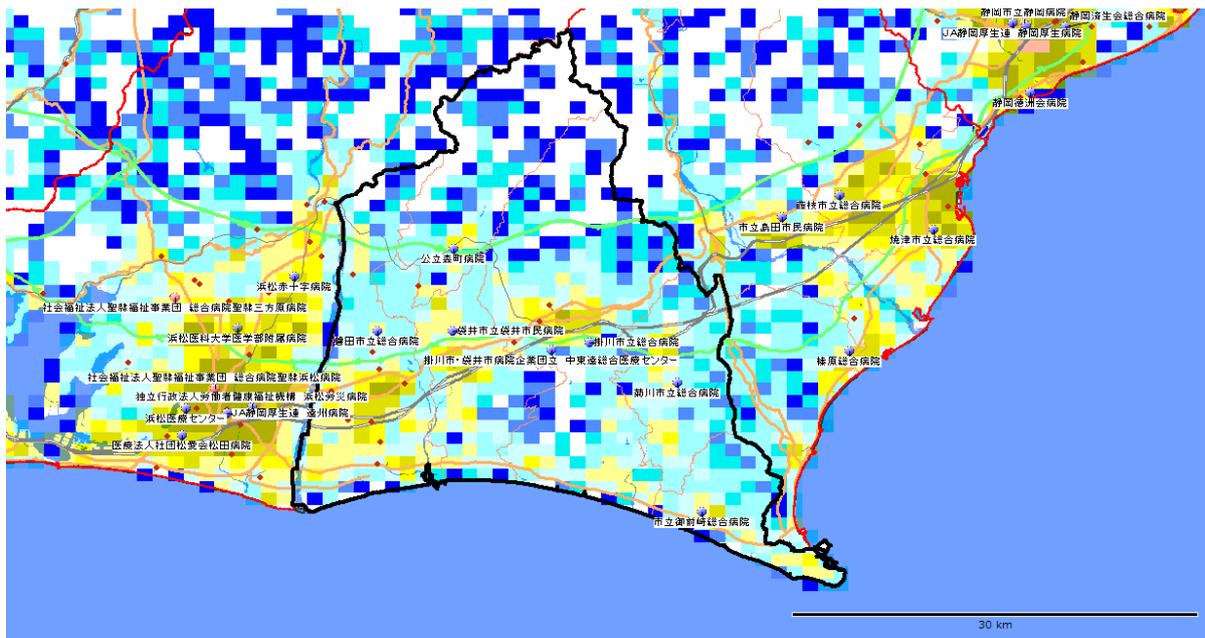
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-7. ちゅうとうえん 中東遠医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [磐田市](#) [掛川市](#) [袋井市](#) [御前崎市](#)  
[菊川市](#) [森町](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (中東遠医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 中東遠(磐田市)は、総人口約465千人(2015年)、面積831km<sup>2</sup>、人口密度は560人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 中東遠の総人口は2025年に443千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に394千人へと減少する(2025年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の57千人が、2025年にかけて79千人へと増加し(2015年比+39%)、2040年には87千人へと増加する(2025年比+10%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 中東遠の一人当たり医療費(国保)は325千円(偏差値46)、介護給付費は240千円(偏差値46)であり、医療費、介護給付費ともにやや低い。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度： 中東遠の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.73、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は1.53で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

\*医師・看護師の現状： 総医師数<sup>3</sup>の偏差値が38(病院医師数38、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は34で、一般病床数は非常に少ない。全身麻酔数の偏差値は39と少ない。中東遠には、年間全身麻酔件数が1000例以上の中東遠総合医療センター(Ⅲ群・救命)、磐田市立総合病院(Ⅲ群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 中東遠の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6102人(75歳以上1000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4335床(偏差値61)、高齢者住宅等が1767床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4434人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設56、有料老人ホーム42、軽費ホーム46、グループホーム51、サ高住46である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、261人(75歳以上1000人当たりの偏差値33)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

\*介護の2025年の需要予測： 2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-18%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

## (中東遠医療圏) 2. 推移と将来推計

## 【人口と医療需要】

中東遠医療圏の総人口は、2005年474794人が、2015年に465470人と2%減少し、2025年の人口が442880人と予測され、2005年→2025年の間に7%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に9%増加し、2015年から2025年にかけて8%程度の増加が予測される。

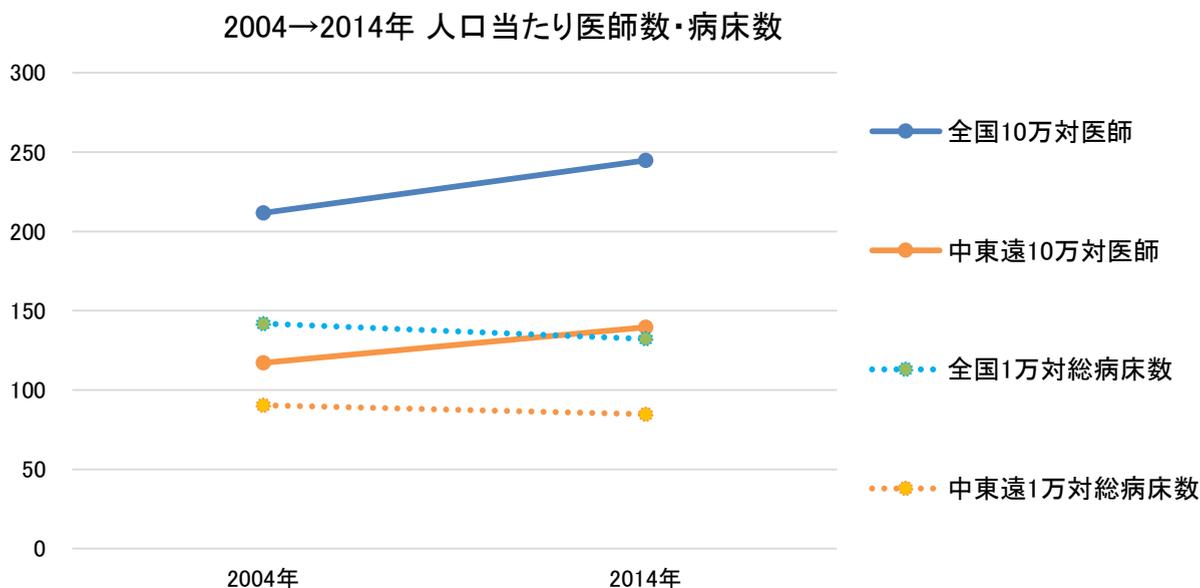
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が17(人口10万人当たり3.6病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2014年に19(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数が281(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2014年に302(人口10万人当たり65診療所(全国平均79)偏差値42)と、21診療所が増加した。

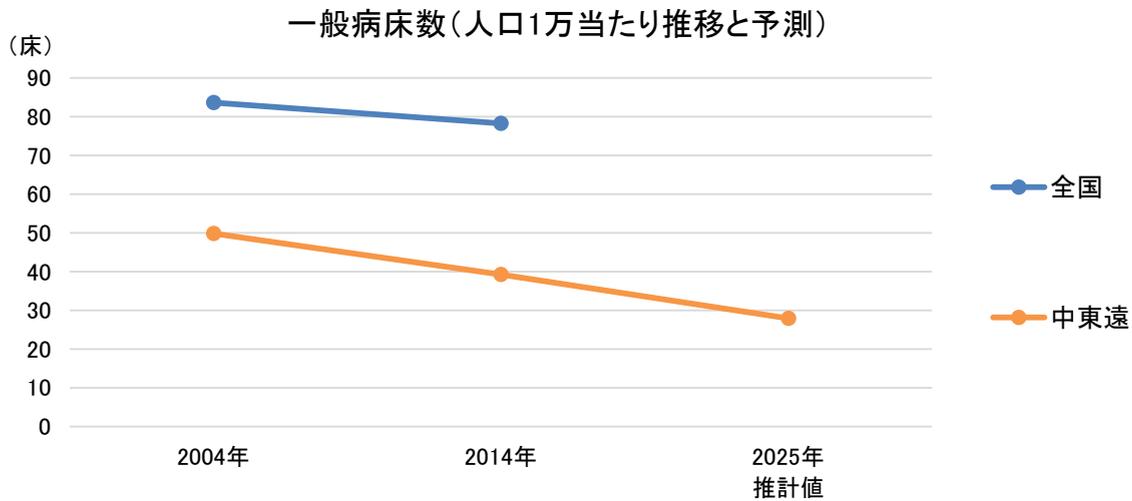
2004年の総病床数が4291床(人口1万人当たり90(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に3944床(人口1万人当たり85(全国平均132)偏差値42)と、347床の減少、率にして8%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が556人(人口10万人当たり117人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2014年に650人(人口10万人当たり140人(全国平均245人)偏差値39)と、94人の増加、率にして17%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



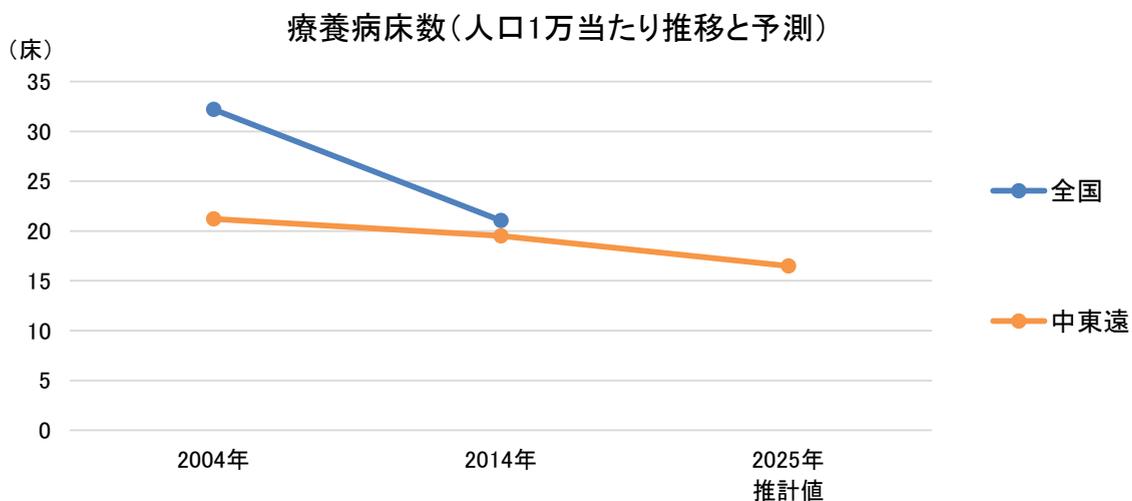
### 【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2365床(人口1万人当たり50(全国平均84)偏差値38)であったが、2014年に1828床(人口1万人当たり39(全国平均78)偏差値36)と、537床の減少、率にして23%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1237床(2025年の推計人口1万人当たり28)になることが予想される。



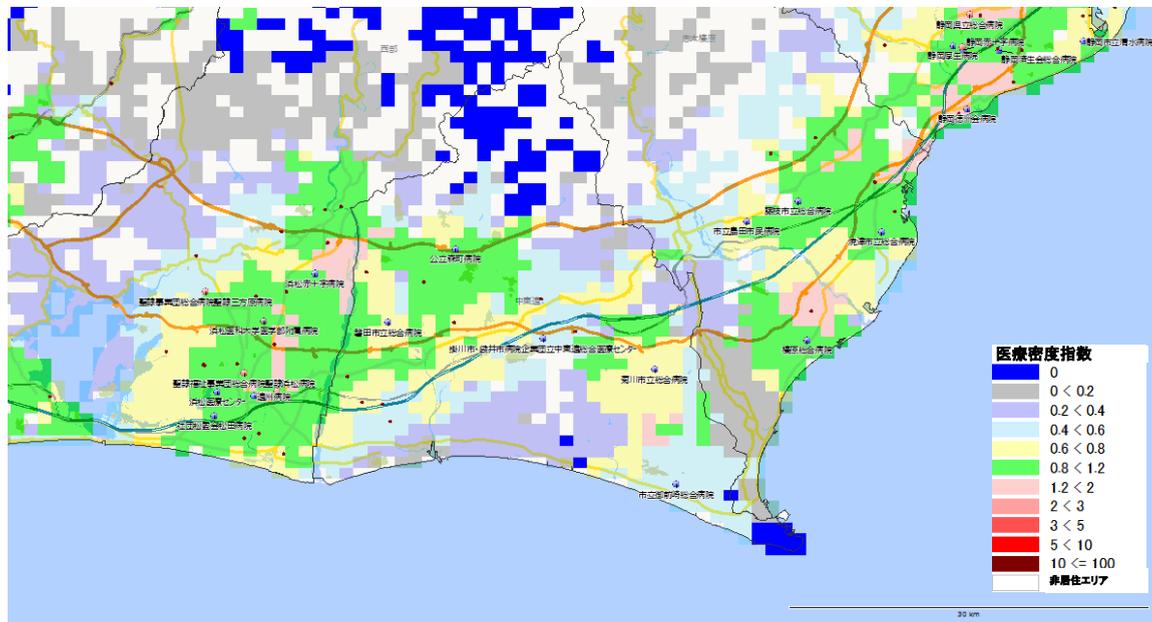
### 【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が957床(75歳以上1000人当たり21(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に1119床(75歳以上1000人当たり20(全国平均21)偏差値49)と、162床の増加、率にして17%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1297床(2025年の推計75歳以上1000人当たり16)になることが予想される。



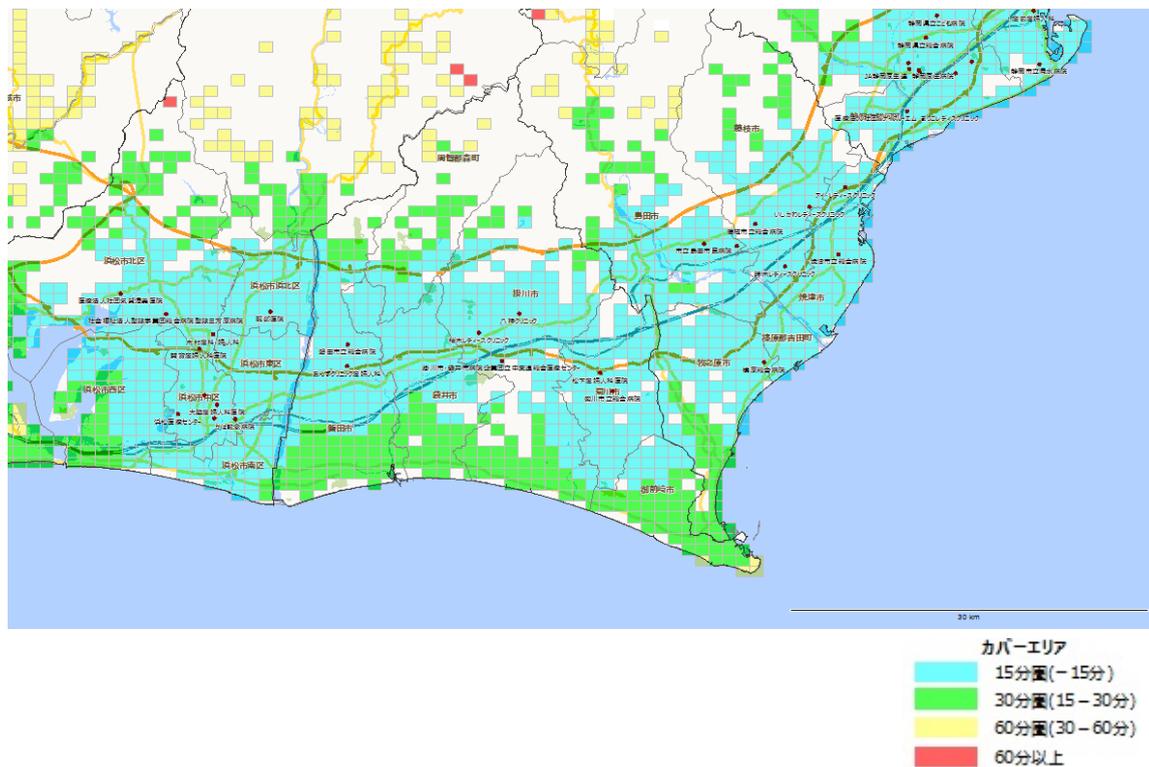
(静岡県) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-7-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-7-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

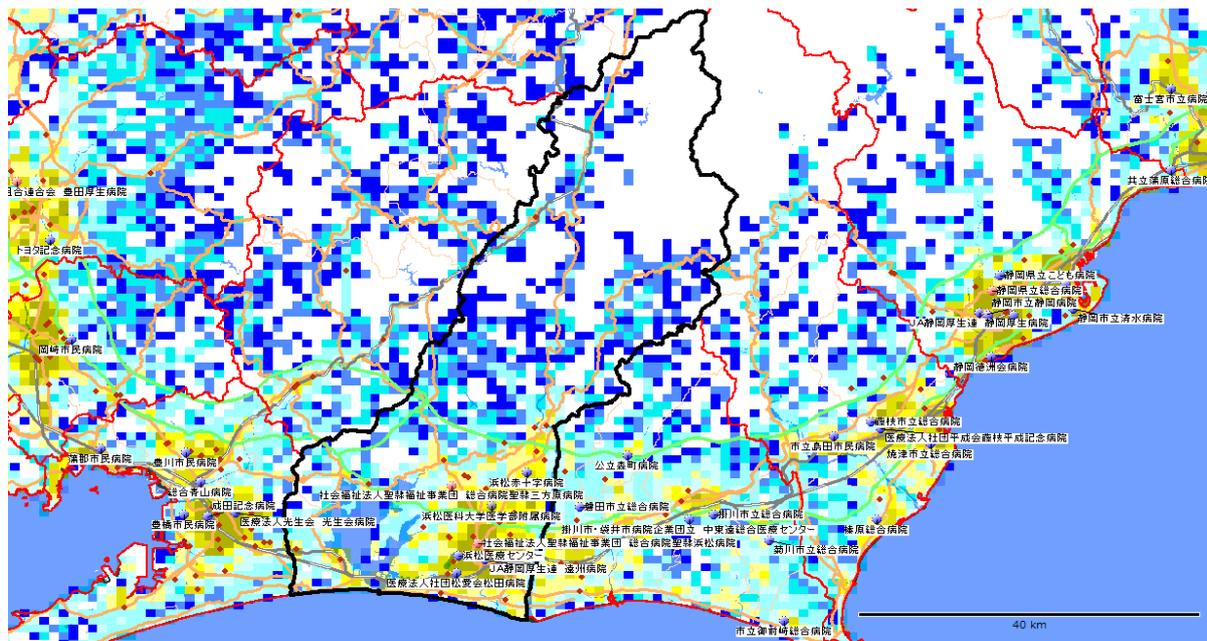
※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



# 22-8. せいぶ 西部医療圏

構成市区町村<sup>9</sup> [中区](#) [東区](#) [西区](#) [南区](#)  
[北区](#) [浜北区](#) [天竜区](#) [湖西市](#)

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



## (西部医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など：西部(浜松市中区)は、総人口約858千人(2015年)、面積1645km<sup>2</sup>、人口密度は522人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測：西部の総人口は2025年に810千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に719千人へと減少する(2025年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の110千人が、2025年にかけて148千人へと増加し(2015年比+35%)、2040年には156千人へと増加する(2025年比+5%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費：西部の一人当たり医療費(国保)は333千円(偏差値48)、介護給付費は250千円(偏差値49)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*入院医療の充実度：西部の一人当たり急性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数<sup>2</sup>は0.76で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

\*医師・看護師の現状：総医師数<sup>3</sup>の偏差値が51(病院医師数51、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

\*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床数はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。西部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の浜松医科大学医学部附属病院(I群)、聖隷三方原病院(III群・救命)、聖隷浜松病院(II群・救命)、1000例以上の浜松医療センター(III群・救命)、JA静岡厚生連遠州病院(III群)、500例以上の浜松労災病院(III群)、浜松赤十字病院(III群)がある。

\*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状：総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

\*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状：西部の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、13137人(75歳以上1000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8845床(偏差値66)、高齢者住宅等が4292床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、8986人(75歳以上1000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設61、有料老人ホーム49、軽費ホーム50、グループホーム48、サ高住49である。

\*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、676人(75歳以上1000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

\*介護の2025年の需要予測：2025年の介護充足度指数<sup>4</sup>は-3%であり、2025年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

## (西部医療圏) 2. 推移と将来推計

## 【人口と医療需要】

西部医療圏の総人口は、2005年865026人が、2015年に857769人と1%減少し、2025年の人口が810227人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要(医療費ベース)は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の増加が予測される。

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

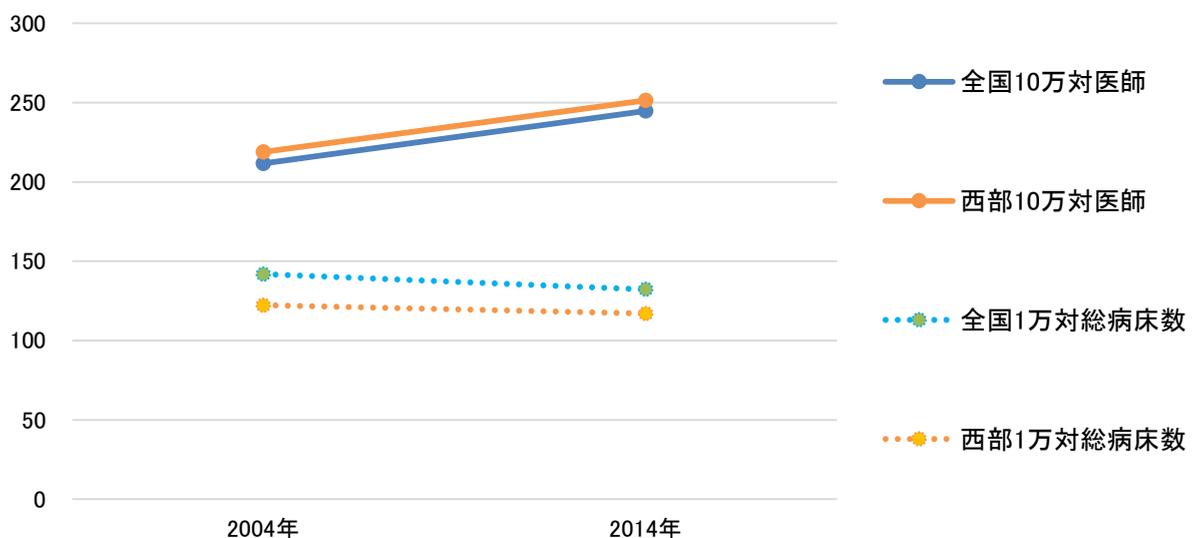
2004年の病院数が40(人口10万人当たり4.6病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に38(人口10万人当たり4.4病院(全国平均6.7)偏差値45)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が650(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に689(人口10万人当たり80診療所(全国平均79)偏差値51)と、39診療所が増加した。

2004年の総病床数が10573床(人口1万人当たり122(全国平均142)偏差値46)であったが、2014年に10035床(人口1万人当たり117(全国平均132)偏差値47)と、538床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

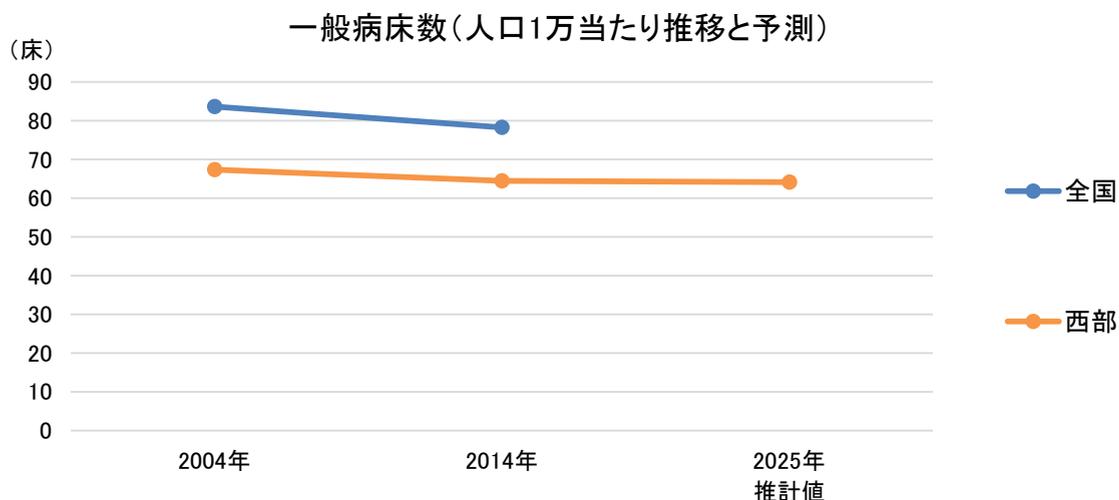
2004年には病院と診療所合わせての総医師数<sup>3</sup>が1894人(人口10万人当たり219人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2014年に2156人(人口10万人当たり251人(全国平均245人)偏差値51)と、262人の増加、率にして14%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



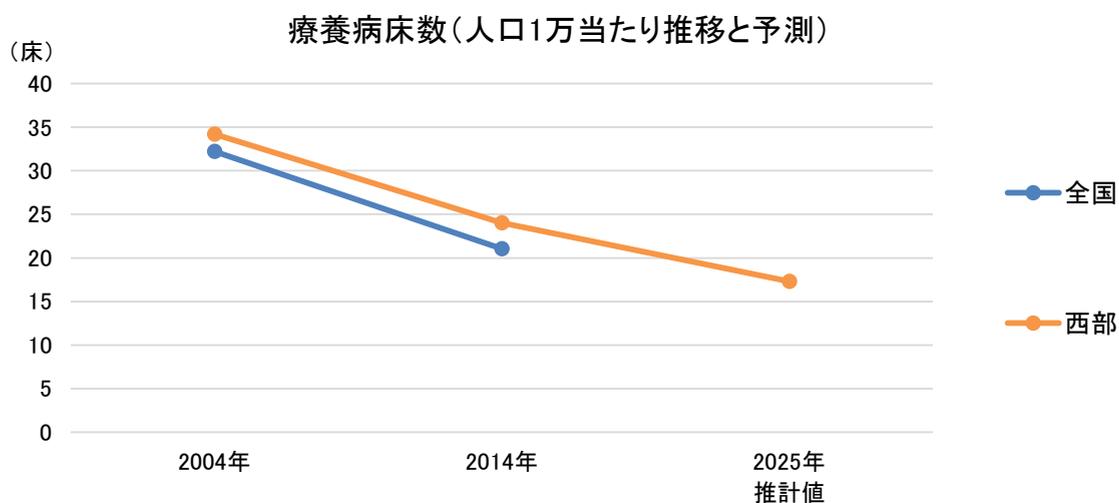
### 【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5827床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2014年に5528床(人口1万人当たり64(全国平均78)偏差値45)と、299床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には5199床(2025年の推計人口1万人当たり64)になることが予想される。



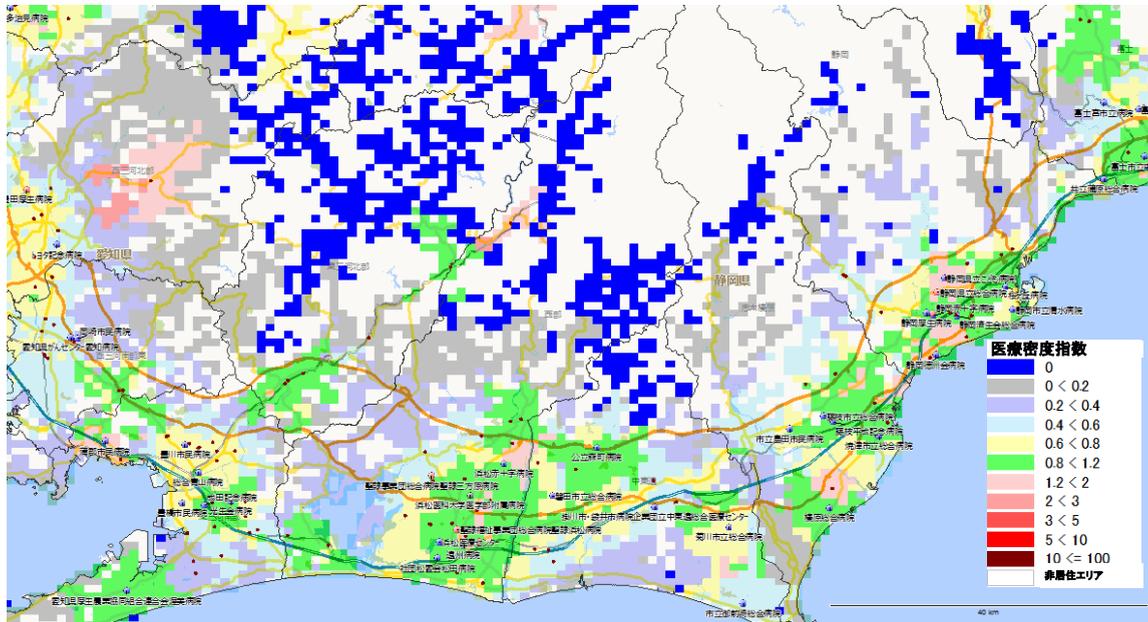
### 【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が2707床(75歳以上1000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2014年に2638床(75歳以上1000人当たり24(全国平均21)偏差値53)と、69床の減少、率にして3%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2562床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。



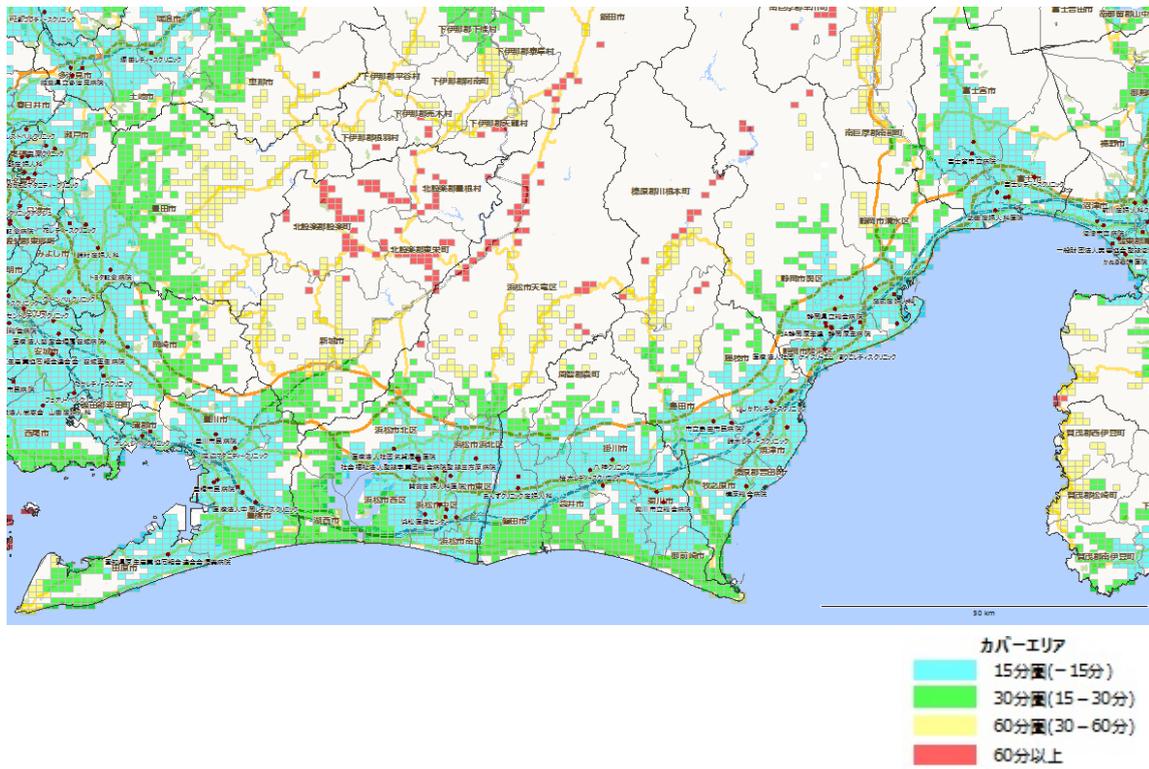
(静岡県) 3. 医療密度<sup>5</sup>・周産期カバーエリア

図表22-8-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-8-2 分娩医療機関への所用運転時間(カバーエリア)

※各メッシュから分娩医療機関への所用運転時間の推計値を掲載した。(集計方法は補論参照のこと)



## 22.静岡県(2017年版)

### 注

<sup>1</sup>1km<sup>2</sup>区画(1km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。  
出所:国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

<sup>2</sup>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

<sup>3</sup>【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数(平成27年病院報告(厚生労働省 平成27年10月))と診療所医師数(平成26年医療施設調査(厚生労働省 平成26年10月))の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査(厚生労働省 平成26年12月)に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

<sup>4</sup>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。2025年の75歳以上推定人口から算出した高齢者住宅・施設の目標ベッド数が2016年ベッド数と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

<sup>5</sup>急性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

<sup>6</sup>日医総研WP no.375「地域の医療提供体制の現状 -都道府県別・二次医療圏別データ集(2016年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

<sup>7</sup>医療費は市町村国民健康保険のみ。複数の二次医療圏をもつ横浜市および川崎市は同じデータを記載している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

複数医療圏にまたがる広域連合の介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

<sup>8</sup>医療需要は(0~64歳人口) + (65~74歳人口) × 3.1 + (75歳以上人口) × 5.0で算出。

<sup>9</sup>日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。